

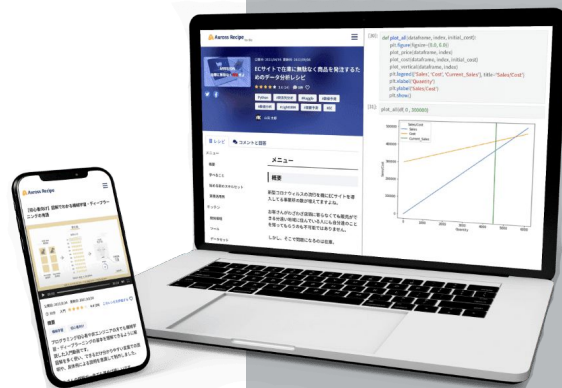
Axross Recipe for Biz

研修カタログ

Ver1.5

ソフトバンク株式会社

 SoftBank  Axross Recipe



基礎から業務活用のアイデア出しまで実践型オンライン集合研修

Input 基礎研修

未経験者から学べる
AIツールの使い方やプロンプト基本型を知る



Output 推進者向け

企画アイデア出しや業務紐づけを
ワークショップ形式で支援



※ 研修1回あたりの参加人数の上限は、研修によって異なります。
※ オンライン受講が前提のパッケージ型研修となりますが、オンサイト対応や一部カスタマイズ等の個別調整も条件次第で検討します。

質問	回答
研修内容のカスタマイズ	既成の研修プランをベースにお客様の要望を踏まえたカスタマイズは可能ですが、その内容によって別途費用をいただきます。 カスタマイズ例) 一部の内容変更/受講人数増/質疑応答時間を設ける 等
研修ツール	基本的には弊社の ZOOM を利用し、オンライン研修を行います。 受講者様用端末、インターネット環境はお客様にてご用意いただき、事前にお客様の環境下で ZOOM 接続をご確認いただきます。(研修内容によっては Teams で開催する場合もございます。)
研修録画	オンライン研修は、有償オプションをお申込みいただくと録画可能になります。録画した動画ファイルをお客様に納品しますので、社内で参加できなかった方に事後展開いただくことも可能です。
研修の効果測定	研修実施後に受講者へアンケートへの回答いただき、受講満足度や実務活用制などの項目を評価いただきます。 研修サービス品質の向上のために、ご協力いただけますと幸いです。
オンサイト研修の可否	Axross Recipe は基本的にオンライン研修となります。 オンサイト研修を希望する場合は、別途費用＋交通費の負担に加え、現地開催に必要な備品等をお客様側で準備いただくかたちで、個別調整を検討します。
研修日時の決定	契約から 10 日営業日後の研修実施を最短とし、講師のスケジュールを踏まえ両社協議の上で決定させていただきます。契約締結後の研修内容の変更は承れません。 研修内容にカスタマイズが必要な場合は、内容によって実施期間を後ろ倒しさせていただく可能性がございます。

その他、ご不明点がある場合は Axross 担当までお問い合わせください。

研修一覧 (1/4)

カテゴリ	コース名	対象	掲載ページ
AI	ゼロから学べるAIビジネス基礎研修	全ビジネスパーソン	9
	AI倫理・ガバナンス研修	全ビジネスパーソン	11
	生成AI入門講座	全ビジネスパーソン	13
	経営層向け生成AI入門セミナー	経営層・役員	14
ChatGPT	ChatGPT入門研修	全ビジネスパーソン	17
	ChatGPT活用研修 ~AIの性能を引き出すプロンプト演習~	全ビジネスパーソン	19
	ChatGPT Enterprise 活用ハンズオンセミナー ~機能理解編~	全ビジネスパーソン	21
	ChatGPTを業務に紐づけるワークショップ	プランナー候補	23

研修一覧 (2/4)

カテゴリ	コース名	対象	掲載ページ
Copilot	Microsoft Copilot 入門研修	全ビジネスパーソン	24
	Copilot for Microsoft 365を業務に紐づけるワークショップ	全ビジネスパーソン	29
	【短縮版】Copilot for Microsoft 365を業務に紐づけるワークショップ	全ビジネスパーソン	
	Microsoft 365 Copilot Studio Lite(旧Agentビルダー版) ハンズオン研修	全ビジネスパーソン	31
Gemini	生成AI開発アプリハンズオン	Gemini推進者	34
	生成AI活用ワークショップ	Gemini推進者	35
	生成AIアプリ開発実践 LAB	Gemini推進者	36
	Google Workspace with Gemini 入門研修	Gemini推進者	37

研修一覧 (3/4)

カテゴリ	コース名	対象	掲載ページ
ビジネス	AI・データ活用アイデア創出ワークショップ	プランナー候補	41
	デザイン思考を使った課題解決ワークショップ	プランナー候補	43
	AIプロジェクト推進力向上研修	プランナー/ビジネスアーキテクト候補	45
DXマインド醸成	自治体DXマインド醸成セミナー	自治体職員	48
	DXはじめの一歩研修 (一般職向け)	一般職	50
	DXはじめの一歩研修 (幹部・管理職向け)	幹部・管理職	
	DXはじめの一歩研修 (ワークショップ)	全ビジネスパーソン	
	自治体向けDX基礎研修	全ビジネスパーソン	54

研修一覧 (4/4)

カテゴリ	コース名	対象	掲載ページ
EBPM データ分析	EBPM基礎研修	自治体職員	56
	データ分析基礎研修	全ビジネスパーソン	57
BPR推進	BPR基礎研修	全ビジネスパーソン	59
	BPMN・ECRS演習	全ビジネスパーソン	62
	デジタル活用業務改善演習	全ビジネスパーソン	64
プロジェクト推進	プロジェクトマネジメント研修	管理職・推進役推奨	67
セキュリティ	セキュリティ基礎研修	全ビジネスパーソン	69
その他	LEGO Serious Playワークショップ	管理職・推進役	72

AI

AIプロジェクトを進められるようにAIの特徴や種類について1から学び、それを活用した事例を紹介します

▶こんな方におススメ

- ・AIの活用事例を知りたい方
- ・AI活用に向けたビジネス基礎リテラシーを習得したい方

開催方式	ワークショップ	対象	全ビジネスパーソン
時間	2時間	定員	100名
料金	30万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI・機械学習の基礎理解 ・ AIの特長、タイプ分類ができる ・ AI活用事例を知る 		
研修内容	難しい用語やプログラミングの説明は避け、実際のAI活用事例から、AIの種類、仕組み、AIの向き・不向きを解説し、AI活用に向けたビジネス基礎リテラシーを習得します。		
受講生の声	専門用語を極力使わず、非常に分かりやすくご説明いただきました。基礎知識習得から業務に活かすイメージ、注意すべき事項など幅広く学べる内容でした。AIについて知らない人でも分かりやすい内容でした。		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. AI革命で変化する社会 2. AI・機械学習の概要 3. ディープラーニング概要 4. AIの向き・不向き 5. AIビジネス活用100本ノック 6. AIプロジェクトの進め方 		



ゼロから学べる AIビジネス基礎研修

2024年x月
ソフトバンク株式会社

研修目的





AIビジネス活用に向けた 基礎知識を学ぶ

研修ゴール



- 1
AI・機械学習の基礎知識を知る
- 2
AIの特徴（向き、不向き）や身の回りのビジネスにおけるAI活用事例を知る

▶研修資料サンプル

Why AI ?

“AI”はインターネットを超え
あらゆる産業構造を変えるポテンシャル




人類の未来はAIにあり

SoftBank
Across Recipe

例) AIによって変わる仕事

職業・職種にかかわらず 変化が起きる



- 農家**
 - 自動運転による農薬の散布・収穫の自動化
 - 気象・土壌条件からの収穫予測
- 通訳**
 - 多言語による同時通訳
 - 字幕や手話の同時作成
- 弁護士**
 - 契約書の自動作成
 - 法律相談の自動対応
- 建築家**
 - 敷地・周辺環境の調査
 - 構造計算・設計図作成

SoftBank
Across Recipe

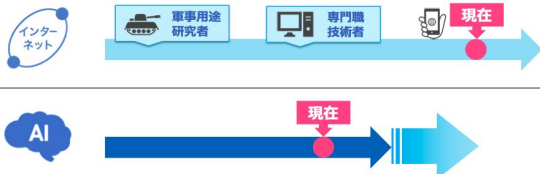
AIの歴史

	第1次 AIブーム (1950年代)	第2次 AIブーム (1980年代)	第3次 AIブーム (2010年代～)
手法	探索と推論	知識ベース エキスパートシステム	機械学習 ディープラーニング
内容	コンピュータによる探索と推論により、単純な迷路やパズル、ゲームが解ける	専門家の知識をコンピュータに辞書登録し、ルールベースで推論できる	コンピュータが学習によって特徴を自動的に発見し、未知のデータに対し予測できる
課題	トイ・プロブレム問題 ルールの中や特定の状況でしか問題が解決できない	知識管理の問題 膨大な知識を学習させるための問題 フレーム問題 関係する知識はどの程度まで使うかの問題	AI判断の信用・責任問題 AIは誰の責任で判断しているか データ利用に関する問題 データの取り扱いやプライバシーに注意が必要

SoftBank
Across Recipe

AIはあらゆる所で当たり前に使われる時代へ

技術が生まれたとき ▶ 一部で使われ始めるとき ▶ あらゆる所で使われるとき



インターネット

軍事用途研究者

専門職技術者

現在

AI

現在

SoftBank
Across Recipe

教師なし学習

正解のないデータの中からコンピュータ自身が
共通項や特徴を見つけ出してグループ分けする



過去データ

属性
年齢、性別、年収、ID

テキスト
レビュー、コメント など

行動
訪問回数、滞在時間、店舗内移動

クラスターリング

顧客プロファイリング

アンケート分析

購買傾向予測

新メニュー考案

SoftBank
Across Recipe

【質問】セルフワーク

目安30秒



“AI”は
どのような作業が得意？
どのような作業が苦手？

SoftBank
Across Recipe

▶こんな方におススメ

- ・AIを業務で活用する上での倫理面での注意点を知りたい方
- ・間違ったAI活用をしたくない方

開催方式	ワークショップ	対象	全ビジネスパーソン
時間	2時間	定員	100名
料金	20万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・AI倫理の基礎理解 ・AI倫理の事例知識 ・AI倫理に関する社会動向を理解する 		
研修内容	AI倫理についての基本的な知識、過去のインシデント事例、現在の社会動向、ルール整備状況について学んでいただき、倫理的にAIを利活用できるようになることが狙いです。		
受講生の声	AIを業務で活用する上で、倫理的な面から注意すべき点を網羅的に学ぶことが出来ました。専門用語を極力使わず、非常に分かりやすくご説明いただきました。		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. AI倫理の基本的な考え方 3. AI倫理に関するインシデント事例 4. AI倫理に関する社会の動向 5. まとめ 		

本講座のゴール

AIに関わる皆さんが、下記3つを理解すると共に、自主的にAI倫理、AIガバナンスに取り組むことが理想です

- 1 AIは万能ではなく、倫理的な間違いをする
- 2 世界中でAI倫理に関するルール作りが開始された
- 3 AI倫理に絶対的な正解はなく、一人一人の意識が重要である

目次

- 1 イントロダクション
- 2 AI倫理の基本的な考え方
- 3 AI倫理に関するインシデント事例
- 4 AI倫理に関する社会の動向
- 5 まとめ

▶研修資料サンプル

ソフトバンクで考えるAIガバナンスにおける
"AIの定義"

どちらかの条件を満たしているシステムをAIと呼ぶ

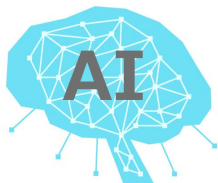
条件1

機械学習（ディープラーニングを含む）等を利用する機能を有しているシステム

条件2

利用者に対して「AI」を利用していることを提示しているシステム

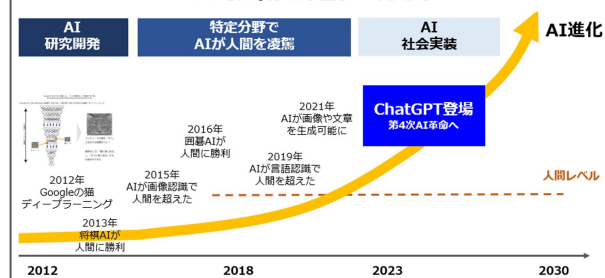
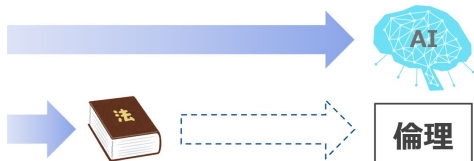
AI活用には適切な倫理観や価値観を持つことが非常に大切。



倫理観

価値観

AI技術の進化・躍動

社会的にルールが確立して無い時は、
主体的に倫理判断をして技術活用するしかない

インシデント事例から学ぶ

「なぜ倫理問題が起きるのか」

「倫理への対応を怠ると何が起きるか」

「社会に負の影響を与えないシステムづくりとは？」

実際の事例から学び、一緒に考えていきましょう！

企業でのAI活用において注意すべきこと



- 1. データの適切な利用**
→ 信頼性のあるデータが、多様性と公平性を重視してあるか
- 2. 透明性と説明責任**
→ AIの意思決定プロセスが透明であり、利用者へ説明可能か
- 3. 個人情報・プライバシーの保護**
→ データ収集・保存・処理においてセキュリティ対策を講じているか
- 4. バイアス・公平性の管理**
→ データバイアスの監視・修正、アルゴリズムの適正利用ができているか
- 5. 人による監査体制**
→ AIが自動判断したタスクに対し、人が最終評価しているか

▶こんな方におススメ

- ・生成AIのトレンドやビジネス事例、基本的な概念を理解したい方
- ・これから生成AIの社内導入、利活用を推進していく立場の方

開催方式	セミナー	対象	全ビジネスパーソン
時間	1時間	定員	100名
料金	20万円	-	-

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIの概要、仕組みを理解する ・生成AIの活用事例からトレンドを知る ・生成AI利用上の注意点、苦手な部分を知る 		
研修内容	生成AIとは何なのかを網羅的に知り、ビジネス活用事例を交えながら、生成AIの基礎・仕組みを概要レベルで理解いただけるセミナー形式の研修となります。また、生成AIを導入・組織で活用浸透する上での注意点についても学んでいただける講座となります。		
受講生の声	-		
アジェンダ	1. 生成AIとは 2. テキストを生成するAI 3. 画像を生成するAI	4. 音声を生成するAI 5. 生成AI活用事例10本ノック 6. 生成AIの未来	

本講座の目的とゴール Axross Recipe	
生成AIの概要や仕組み、活用事例を知り ビジネスに応用するためのベースとなる知識を習得する	
①	生成AIの概要、仕組みを理解する
②	生成AIの活用事例からトレンドを知る
③	生成AI利用上の注意点、苦手な部分を知る

本講座のアジェンダ Axross Recipe	
1.	生成AIとは
2.	テキストを生成するAI
3.	画像を生成するAI
4.	音声を生成するAI
5.	生成AI活用事例10本ノック
6.	生成AIの未来

▶こんな方におススメ

- ・生成AIのトレンドやビジネス事例、基本的な概念を理解したい方
- ・これから生成AIの社内導入、利活用を推進していく立場の方

開催方式	セミナー	対象	経営層・管理職推奨 生成AI推進役
時間	1時間	定員	24名
料金	30万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIの最前線、トレンドを知る ・生成AIの活用事例を知る ・従業員の生成AI活用や組織への浸透課題を知り、解決に向けた方向性を理解する 		
研修内容	生成AIの最前線トレンドやビジネス活用事例を交えながら、生成AIの基礎・仕組みを概要レベルで理解いただけるセミナー形式の研修となります。また、生成AIを導入・組織で活用浸透するための課題や対策、方向性についても理解いただけます。		
受講生の声	-		
アジェンダ	1. 生成AIの最前線 2. 生成AIの仕組み 3. 生成AIのビジネス活用例 4. 生成AI活用の課題と解決策 Appendix ソフトバンクの活用状況		

本日の目的とゴール

Aross Recipe

生成AIを自社ビジネスや自組織に取り入れるために
必要な知識・考え方を身につけていただく

- ① 生成AIの構造・仕組みを理解する
- ② 生成AIの肝『プロンプト』を理解する
- ③ 生成AIの最前線、トレンドを知る

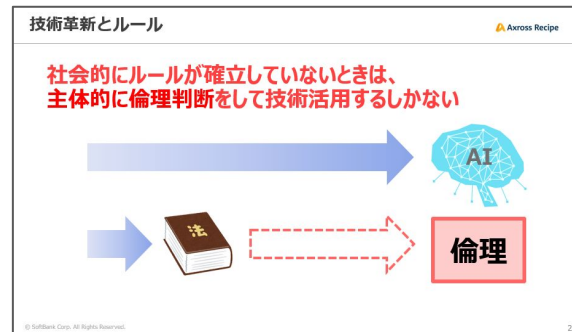
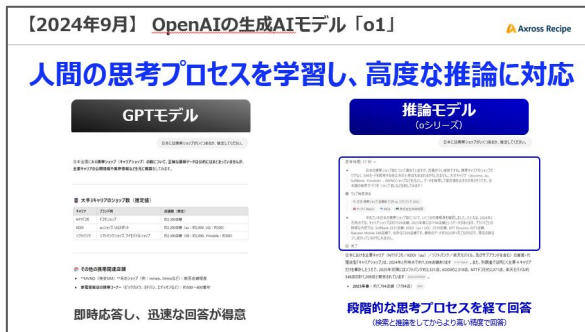
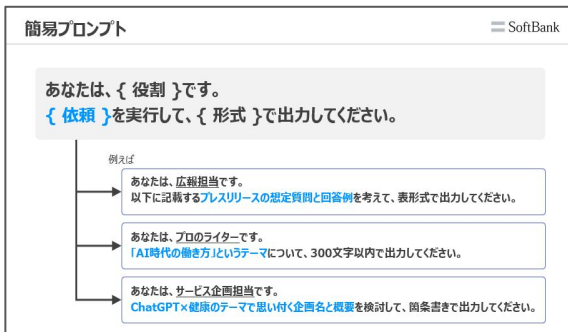
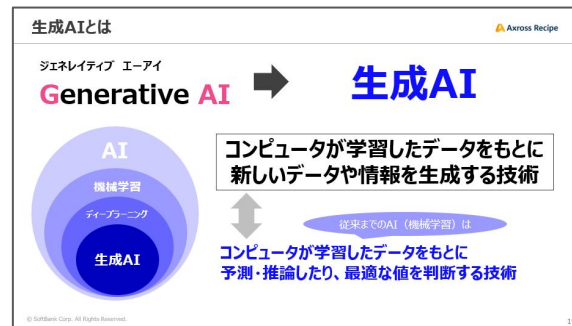
本日のアジェンダ

Aross Recipe

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 生成AIの構造・仕組み | 15分 |
| 2. 生成AI活用の肝『プロンプト』 | 20分 |
| 3. 生成AIの最前線 | 15分 |
| 4. AI倫理・ガバナンスの考え方 | 5分 |

Appendix

▶研修資料サンプル



ChatGPT

▶こんな方におすすめ

- ChatGPTの仕組みや得意、不得意を知りたい方
- プロンプトの作成方法を業務活用事例とともに学びたい方
- ChatGPTの業務活用上での注意点を知り、安全に活用する方法を身に付けたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	1時間	定員	100名
料金	20万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • ChatGPTの仕組みを理解する • ChatGPTの活用テクニックと事例を知り、業務での活用アイデアを出す • ChatGPTを業務利用する際の注意点を理解する 		
研修内容	ChatGPTを業務に活用するための攻め・守り両面でベースとなる知識を習得します。		
受講生の声	<p>ChatGPTについて無知だったためこういったもか分かって良かったです。 ChatGPTの仕組みや得意・不得意なこと、使う上での注意点など知れて、 今後活用していくうえで参考になりました。 参加するだけでなくワークを通じて考える時間が設けられていたので理解がより深まりました。</p>		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ChatGPTとは 2. ChatGPTの中身「言語モデル」 3. ChatGPTの肝「プロンプト」 4. 業務活用「事例10本ノック」 5. 業務活用上の注意「AI倫理・ガバナンス」 		



研修目的とゴール

ChatGPTを業務に活用するための 攻め・守り両面でベースとなる知識を習得する

- ① ChatGPTの仕組みを理解する
- ② ChatGPTの活用テクニックと事例を知り、業務での活用アイデアを出す
- ③ ChatGPTを業務利用する際の注意点を理解する

▶研修資料サンプル

ChatGPTとは

SoftBank
Aeros Recipe

OpenAI社が提供する AIチャットサービス



人間と区別がつかないほど
クオリティの高い文章を生成
対話を通じて利用可能



ChatGPTで代替可能なタスク

SoftBank
Aeros Recipe

様々なビジネスシーンで活用が期待される

情報抽出系 文章要約 感情分析 エンティティ分析 文章理解系 キーフレーズ抽出 インサイト抽出	チェック系 校正 添削/評価 翻訳系 翻訳 分類系 テキスト分類	文章生成系 思考の壁打ち 問題作成 コード作成 新しくできるタスク 従来からできるタスク
--	---	--

ChatGPTの向き不向き

SoftBank
Aeros Recipe

■ 向いているもの	■ 向いていないもの
① 一般的な情報提供 → Web情報から調査、定型問題の回答 ② 質問に対する回答・会話 → 的確な指示でそれほい応答ができる ③ 著作の補助 → 文章を作成したり、要約や校正ができる ④ シミュレーション・カテゴライズ → アイデアの壁打ちやロールプレイ、教育など	① 最新情報は提供できない → Web情報の学習に基づくため ② 正確性が必要な情報 → 曖昧な質問、嘘や誤情報も含まれる ③ 機密情報の取り扱い → セキュリティ上のリスク有 ④ 数学的な計算・感情共感 → 需要予測などは従来AIが得意

個人ワーク 5分

皆さんの普段のお仕事でどのような場面・タスクで ChatGPTを活用できるか考えてみましょう

誰の	XXX	どんな課題	XXX
指示	XXX	ほしい状態	XXX

ChatGPT活用のリスク

SoftBank
Aeros Recipe


ChatGPTなどの生成AI活用には 社会に“負のインパクト”を与えるリスクが潜在

品質リスク AIチャットの回答に嘘 株価9%の下落	倫理リスク セーフティフィルターを解除 犯罪など有害な回答	情報漏洩リスク コードなど機密情報を入力 第三者に機密情報を回答
--	--	---

個人ワーク 3分

下記のAI活用事例について、なぜ問題が起きたか その理由を考えてみてください。

ある企業では、従業員の人事評価や給与決定をサポートする AIシステムを開発し、自社に導入しました。企業の人事データなど様々な情報をAIが学習して、総合的に判断し、上長に提案する仕組みです。



社員の皆さんの評価はここで、ぜひなら、売上目標の達成に資するかどうかです。ボーナスは ● を推奨します。

▶こんな方におすすめ

- ChatGPTの指示出しに慣れ、業務活用への一歩を踏み出したい方
- プロンプトの型の活用方法をワーク中に自らの手を動かし学びたい方
- ChatGPTの性能を引き出すためのキーフレーズや対話の仕方を知りたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	1時間	定員	100名
料金	20万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • プロンプトの基本的な"型"を知る • 型に合わせてプロンプトをつくり、自ら入力できるようになる 		
研修内容	ChatGPTが得意なタスク(文章生成・要約・翻訳など)で、身近な業務でのユースケース事例からプロンプトテクニックを学び、演習します。		
受講生の声	<p>プロンプトの例が多く盛り込まれており、この1時間でたくさんの事例に触れることができました。ワーク中心の構成となっており、「型に合わせて自ら入力して学ぶ」という活用研修の目的をしっかりと果たしていると思います。</p> <p>受講者が研修後、どこにどんな内容を入力すれば良いかの型が非常にわかりやすいです。</p>		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ChatGPTの基礎知識 2. 簡易プロンプト 3. 詳細プロンプト 4. さらなる活用に向けて 5. クロージング 		

prompt:

ChatGPT活用研修

～AIの性能を引き出すプロンプト演習～

 Axross Recipe 2024年5月
ソフトバンク株式会社

研修目的 SoftBank
Axross Recipe



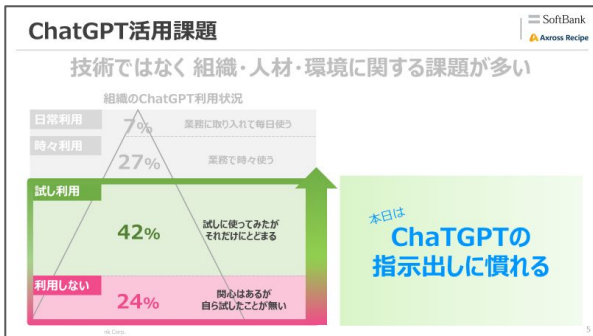
実際に手を動かし
ChatGPTを体験する

本日のゴール SoftBank
Axross Recipe

実際に手を動かし ChatGPTを体験する

- 1
プロンプトの基本的な"型"を知る
- 2
型に合わせて自ら入力できるようになる

▶研修資料サンプル



簡易プロンプト

あなたは、{ 役割 }です。
{ 依頼 }を実行して、{ 形式 }で出力してください。

例えば

- あなたは、広報担当です。
以下に記載するプレスリリースの想定質問と回答例を考えて、表形式で出力してください。
- あなたは、プロのライターです。
「AI時代の働き方」というテーマについて、300文字以内で出力してください。
- あなたは、サービス企画担当です。
ChatGPT×健康のテーマで思い付く企画名と概要を検討して、箇条書きで出力してください。

セルフワーク①

3分

Q 携帯事業者における「よくある質問 (FAQ)」を用意しておきたい。
まずは、顧客からの一般的な質問に答える内容で、リスト (表) にして調べておいて。

プロンプト作成

あなたは、{ 役割 }です。
{ 依頼 }を実行して、{ 形式 }で出力してください。

詳細プロンプト

回答に必要な情報が漏れないよう 網羅的に指示

入力 → 出力

Who	役割	を決める
Why	背景	を伝える
What	参考情報	
	依頼	を出す
How	形式	を指定
	ルール	を定める

セルフワーク④

10分

プロンプト作成

あなたは、{ 役割 }です。
{ 背景 }なので { # 参考情報 }を参考に、{ 依頼 }を実行してください。
実行する際は、{ # ルール }に従い { # 形式 }の形式で出力してください。

ルール
各自で編集

形式
各自で編集

参考情報
<過去施策の内容を貼付け>

その③ | 精度を上げる魔法のキーワード

- 「小学生でも分かるように～」
- 「その理由も添えて～」
- 「ステップバイステップで～」
- 「良い出力になるプロンプトに書き換えて」
- 「良い出力のために必要なことを私に質問してください」
- 「自信がなければ答えないでください」
- 「間違ったら大変なことが起こるので慎重に～」
- 「最良の手順をまず考えてから、その手順通りに実行してください」

企業で使えるChatGPTの機能を網羅的にハンズオンし、体系的に身に着けることで、ChatGPTの業務活用を促進します

▶こんな方におすすめ

- ChatGPTの指示出しに慣れ、業務活用への一歩を踏み出したい方
- プロンプトの型の活用方法をワーク中に自らの手を動かし学びたい方
- ChatGPTの性能を引き出すためのキーフレーズや対話の仕方を知りたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	1.5時間	定員	100名
料金	30万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 基本的なモデル性能や機能を理解する • 目的に応じて自ら各機能を捉えるようになる 		
研修内容	プロンプトの型をおさらいしながら、ChatGPT Enterpriseの基本機能を網羅的にワークを行ない、実践を踏まえながら、機能を理解することができる研修		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の把握していなかったCahtGPTの機能を学ぶことができた。 • ワークが多いため、初心者ながらわかりやすく理解することができた。 • 実践的なtipsもあり、業務にいきる内容であった。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ChatGPT Enterpriseの基礎知識 2. プロンプトの書き方 3. モデルの特徴 4. 基本機能について 5. Tips紹介・まとめ 		

※ 画像生成、GPTsの説明、ワークは含まれておりません。



ChatGPT Enterprise 活用ハンズオンセミナー ～機能理解編～

2025年3月6日
ソフトバンク株式会社

研修目的



実際に手を動かし
ChatGPTを使ってみる
(Enterprise版)

本日のゴール

実際に手を動かし ChatGPTを使ってみる
(Enterprise版)

- 1

基本的なモデル性能や機能を理解する
- 2

目的に応じて自ら各機能を捉えるようになる

▶研修資料サンプル

ChatGPT機能一覧

活用したい便利な基本機能 10選

- 1 検索
- 2 Deep Research
- 3 Canvas
- 4 データ分析
- 5 プロジェクト
- 6 タスク機能
- 7 カスタマイズ
- 8 メモリ
- 9 画像生成
- 10 GPTs

本日対象外

本日のゴール

実際に手を動かし ChatGPTを使ってみる (Enterprise版)

- 1 基本的なモデル性能や機能を理解する
- 2 目的に応じて自ら各機能を扱えるようになる

これまでのChatGPTモデル

モデルの違い

現在のモデルは大きく2タイプ

- GPT-4o
- o3 / o4-mini

各モデルの特徴

それぞれの特徴を大枠で把握しておく

全社eラーニングの頃は複数モデルがあったが...

特に何が変わった？

Previous model	GPT-5 model
GPT-4o	gpt-5-main
GPT-4o-mini	gpt-5-main-mini
OpenAI o3	gpt-5-thinking
OpenAI o4-mini	gpt-5-thinking-mini
GPT-4.1-nano	gpt-5-thinking-nano
OpenAI o3 Pro	gpt-5-thinking-pro

ChatGPTで利用できる GPT-5モデル (GPT-5/4/3/2/1/C/Mini)

※参考：OpenAI GPT-5 System Card

画像生成 (明るさ調整)

画像生成が黄色っぽくなる場合、プロンプトで「昼光」と指示

※画像を作成するこの際、自分の好みの生成結果が黄色い場合、黄色い色をなくして昼光生成 (10000) の画像に修正して。

② Deep Research

同様の調査依頼でも、出力される文章量が大幅増

Deep Research (約5,500文字)

検索するのみ (約500文字)

この際、文字数が目立たず

復習

▶こんな方におすすめ

- ChatGPTの使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- ChatGPTを業務で効果的に使う方法を考えたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	3時間	定員	24名
料金	40万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 身の周りの業務におけるChatGPT活用のきっかけ作り • 自身または身近な業務においてChatGPTを取り入れられるようになる 		
研修内容	<p>前半では、ChatGPT活用への考え方を伝えた上で、仮想業務における業務紐づきのワークを行い、ChatGPT活用の考えを練習します。</p> <p>後半では、自身の身の回りの業務でどのようにChatGPTを利用するか、実際の業務を洗い出し、ChatGPTの活用可否などをまとめるためのアウトプット型のワークを行います。</p> <p>最後にはグループでアウトプットの内容を共有し、参加者同士で業務活用の成果を共有し合います。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • ChatGPTを日常的に利用する意識が芽生えました • 自身の業務でChatGPTを使っていなかったが、使ってみるきっかけとなりました • 自分自身の業務を棚卸し、ChatGPTを活用できる部分とできない部分を確認できました 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. ビジネスとChatGPT 3. 業務紐づけ事例体験 4. 身の回りの業務紐づけ検討 5. クロージング 		

ChatGPTを業務に紐づけるワークショップ

Axross Recipe

研修目的

身の周りの業務におけるChatGPT活用のきっかけ作り

検討ステップ

以下手順で進みます

Step.1 業務整理 Step.2 切り口検討 Step.3 懸念チェック Step.4 活用案

▶研修資料サンプル

生成AI活用のあり方、最初の一步

まずは小さな活用を積上げる意識

(-) 工数削減 (+) 付加価値

小さな効率化からでも積上げると纏まった効果に

いつもの仕事に小さな+αを

業務A	90%	▲10%
業務B	85%	▲15%
業務C	95%	▲5%

導入後の結果

多くの組織が「活用の壁」にぶつかる

認知 100% → 導入検討 30-50% → 導入 20% → 活用 数%?

活用の壁

導入後よくある状況

業務に繋げる意識や習慣が重要

会社からは

- ChatGPTをもっと活用して
- 全社員に浸透させて
- 導入効果も教えて

役員・上司

現場では

- 知識がないと難しそう
- 業務活用するには？
- 組織全体として活用する意識が薄い...

生成AI (ChatGPT) の捉え方

あくまで業務の手段の1つと捉え、ツールの選択肢が1つ増えたと考え

日常ツール群

生成AI → 文書作成 (W) 表計算 (X) 資料作成 (P)

セルフワーク

セルフ 10分

シート名「練習ワーク」

- [Step.3] ChatGPT活用案を記入

項目	Step.1 ChatGPT活用 目的				Step.2 活用 効果			
	業務	効率	コスト削減	業務改善	業務	効率	コスト削減	業務改善
入力箇所	○	○	○	○	○	○	○	○
検索	○	○	○	○	○	○	○	○
入力	○	○	○	○	○	○	○	○
出力	○	○	○	○	○	○	○	○

入力箇所

思い付かない場合は、ChatGPTと相談してみよう

ChatGPT向き不向き ▶ 妥協案

■ 向いているもの

- 一般的な情報提供
→ Web情報から調査、定型問題の回答
- 質問に対する回答・会話
→ 的確な指示でそれっぽい応答ができる
- 著作の補助
→ 文章を作成したり、要約や校正ができる
- シミュレーション・カテゴリー
→ アイデアの壁打ちやロールプレ、教育など

■ 向いていないもの

- 最新情報は提供できない
→ 例) 必要な最新情報をプロンプトに入れる
- 正確性が必要な情報
→ 例) 回答結果を人間がチェック
- 機密情報の取り扱い
→ 例) 匿名性を高めた状態に加工して扱う
- 数学的な計算・感情共感
→ 例) 計算を伴わないタスクの一部に絞って活用

Copilot

Microsoft Copilot 入門研修 (セミナー形式)

正しい使い方と実践的ワークを通じて、組織における Copilot for Microsoft 365 の利活用を促進します

▶こんな方におススメ

- Copilot for Microsoft 365 (M365) の使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Copilot for M365 の利活用を推進していく立場の方

開催方式	セミナー形式 (ハズ"もあり)	対象	AI/DX人材候補
時間	2時間	定員	100名
料金	50万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Copilot for M365 の概要、仕組みを理解する • Copilot for M365 の活用体験を通して、自分の業務で活用できるようになる • Copilot for M365 を継続的に利用、活用したいというマインドを醸成する 		
研修内容	<p>Copilot for M365 の効果的な使い方を理解しながら学ぶことができます。生成AIの概要やプロンプトの書き方を簡潔に学び、Copilot を使ったワークを行います。ワークでは、Microsoft 365 の代表的なアプリケーション内の Copilot を操作し、複数の Microsoft 365 アプリケーションを組み合わせた実践的な活用方法を体験します。参加者の Copilot への興味や関心、学習意欲を高める効果が期待されます。Copilot のライセンスはお客様側でご用意いただく前提です。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • Copilot の活用事例を分かりやすく説明いただいた • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 知らない機能を知る事ができ、日常業務での活用のヒントになった。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生成AIが目目されている背景 2. Copilot for Microsoft 365とは 3. Copilot の使用方法と活用例 4. Copilot の業務活用 実践ワーク 5. まとめ 		



本研修のゴール	
1	生成AIを理解する
2	Copilotの概要と仕組みを理解する
3	Copilotを自分の業務で活用できるようになる
4	継続的にCopilotを活用していく必要性を認識する

Microsoft Copilot 入門研修 (ハンズオン形式)

正しい使い方と実践的ワークを通じて、組織における Copilot for Microsoft 365 の利活用を促進します

▶こんな方におススメ

- Copilot for Microsoft 365 (M365) の使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Copilot for M365 の利活用を推進していく立場の方

開催方式	ハンズオン形式	対象	AI/DX人材候補
時間	2.5時間	定員	24名
料金	50万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Copilot for M365 の概要、仕組みを理解する • Copilot for M365 の活用体験を通して、自分の業務で活用できるようになる • Copilot for M365 を継続的に利用、活用したいというマインドを醸成する 		
研修内容	<p>Copilot for M365 の効果的な使い方を理解しながら学ぶことができます。生成AIの概要やプロンプトの書き方を簡潔に学び、Copilot を使ったワークを行います。ワークでは、Microsoft 365 の代表的なアプリケーション内の Copilot を操作し、複数の Microsoft 365 アプリケーションを組み合わせた実践的な活用方法を体験します。参加者の Copilot への興味や関心、学習意欲を高める効果が期待されます。Copilot のライセンスはお客様側でご用意いただく前提です。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • Copilot の活用事例を分かりやすく説明いただいた • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 知らない機能を知る事ができ、日常業務での活用のヒントになった。 		
アジェンダ	1. 生成AIが目目されている背景 2. Copilot for Microsoft 365とは 3. Copilot の使用方法と活用例	4. Copilot の業務活用 実践ワーク 5. まとめ	



本研修のゴール	
1	生成AIを理解する
2	Copilotの概要と仕組みを理解する
3	Copilotを自分の業務で活用できるようになる
4	継続的にCopilotを活用していく必要性を認識する

▶研修資料サンプル

Copilotとは

Axross Recipe

Copilot は 副操縦士
操縦士 は あなた

Copilot自身が主で動く訳ではなく、
あなた自身がCopilotを活用するスキルが求められる

Copilotとは？

Axross Recipe

操縦士はあなたです

As Is: 情報収集・探索・調査、相談、学習、資料作成、議論、会議報告・情報共有、上申・業務、進捗把握・分析

To Be: 情報収集・探索・調査、相談、学習、資料作成、会議・議論、シミュレーション、上申・業務、進捗把握・分析

生産性向上による「生まれる時間」

本来求められる仕事にフォーカスできる

M365アプリケーション内の場合のプロンプト

Axross Recipe

役割が分り切っているので「役割を」省略しても精度に問題ない。あなたに「役割」です。「依頼」を実行して、「形式」で出力してください。

- Excel: テーブルから時系列の売上グラフを作成、売上が増えている理由は何ですか、売上が増えている理由は何ですか、地域Aの売上が10%改善した売上予測を作成
- Word: このドキュメントの要約を作成してください、対象トピックの次の5つのスライスを提案して、(FAQ資料で) Copilotに必要なトピックは？、AプロダクトのSWOT分析をしてください
- PowerPoint: このDoc (リンク) を元にスライドを作成してください、(Textが多いページで) 箇条書きにまとめてください、このDocのイメージを追加してください、全ページのタイトルをSegoe UI font 26 青色にして
- Teams会議: 会議の目的を3点に要約してください、決定事項のPros・Consをまとめてください、アクションオーナーを判断してください、意見を持った参加者の%はいくらですか？
- Outlook: メールスレッドを要約してください、(書いた文章を) Formalなメール文に変換して、表題や内容がないか確認してください、〇〇を説明するウェブページリンクを入れてください
- Teamsチャット: 佐藤さんからのメールを要約して、AIが自分のメールを返すことは可能か？、私のアクションアイテムは何ですか？、アクションアイテムをチームに共有してください
- SharePoint: このDoc (リンク) を元にサイトを制作してください、製品Aの特長を5点説明した記述を追加してください、〇〇の動画を追加してください、チームメンバーのコンタクトを追加してください

簡易プロンプト

Axross Recipe

あなたは、{ 役割 }です。
{ 依頼 }を実行して、{ 形式 }で出力してください。

例えば

- あなたは、広報担当です。
以下に記載するプレスリリースの想定質問と回答例を考えて、表形式で出力してください。
- あなたは、プロライターです。
「AI時代の働き方」というテーマについて、300文字以内で出力してください。
- あなたは、サービス企画担当です。
ChatGPT×健康のテーマで思い付く企画名と概要を検討して、箇条書きで出力してください。

TeamsのCopilot : 社内データの検索

Axross Recipe

指定したいファイルが選択できない場合は【ファイルバス】と指定しても同様の入力が可能

入力: Oneドライブのファイルバスをコピー

結果: 実行するファイル名変換されます

https://sbgroup.sharepoint.com/...Copilot%E5%B5%A5%E9%96%80%E7%AD%94%E4%8F%AE%99%94

「検索結果」 Copilot 入門研修

Copilot活用実践ワーク②

Axross Recipe 15分

発散したアイデアをひとつに絞って
企画設計書案を作成しましょう。

Copilot を使って下書き

メモやアウトラインなど、書きたいことを説明してください。Copilotで下書きが生成された作業が開始できるようになります

生成 コンテンツの参照

あなたは、{ 役割 }です。
{ 依頼 }を実行して、{ 形式 }で出力してください。

- Point
- 企画設計書はSWIHのフレームを活用する
- 背景を出来るだけ詳しく記載する

※オンライン開催の場合、お客様にてTeamsのURLを発行いたします。

▶こんな方におすすめ

- Copilot for Microsoft 365 (M365) の使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Copilot for M365 の利活用を推進していく立場の方

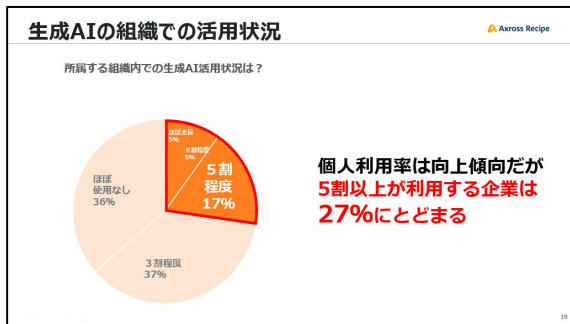
開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	3時間	定員	24名
料金	50万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Copilotの概要と業務での活用を理解する • Copilotを具体的な業務に活用する方法を知る 		
研修内容	<p>Copilot for M365 を組織の中での活用を浸透させるために、日常の業務におけるユースケースを参考に活用方法を学びます。また、Copilot for M365がどのようなシーンでどう使えるのかを紐づけるために、日常の業務の棚卸を実施して、それぞれの業務がどんな切り口で効率化、又は価値創出出来るのかを実践ワークショップを通じて学びます。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • 日常の業務において、Copilot をどう使うのが具体的にイメージできた。 • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 学んだ活用方法を継続して実践したい。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスとCopilot for Microsoft365 2. Copilot for Microsoft365活用クイズ 3. 業務整理ワーク 4. 身の回りの業務紐づけワーク 5. まとめ 		



Copilot for Microsoft 365を業務に紐づけるワークショップ

日常の“業務”と“Copilot” 紐づけるきっかけを作ります

▶研修資料サンプル



Copilotの概要

Copilotは**社内データ連携が前提のAIサービス**である

Microsoft Copilot for Microsoft 365

セキュリティ + コンプライアンス + プライバシー + 責任のあるAI

生成AI (Copilot) の捉え方

あくまで業務の手段の1つと捉え
ツールの選択肢が1つ増えたと考え

日常ツール群

- 文書作成 (Word)
- 表計算 (Excel)
- 資料作成 (PowerPoint)

Copilot For Microsoft 365

業務の効率化 と付加価値向上

まずは小さな活用を積上げる意識

効率化

小さな効率化からでも
積上げると纏まった効果に

業務	効率化率	変化
業務A	90%	▲10%
業務B	85%	▲15%
業務C	95%	▲5%

付加価値

いつもの仕事に小さな+aを

業務に紐づける

今日のワークショップは
実業務の困りごとCopilotを紐づける

Copilotのケーススタディ 10選

Copilot for Microsoft 365

業務洗い出しのポイント

業務棚卸の3ステップ

過去の予定表を確認

実際にやったことから
振り返る

Who,What,How

関係者は？
成果物は？
どうやって？

顕きポイントに注目

面倒だと思った業務

Microsoft 365 Copilot Studio Lite(旧Agentビルダー版) ハンズオン研修

正しい使い方と実践的ワークを通じて、Microsoft 365 Copilot の Copilot Studio Lite 等の活用を促進します

▶こんな方におススメ

- Microsoft 365 Copilot の Copilot Studio Liteの基礎を掌握して、活用のポイントを見つけたい方
- Microsoft 365 Copilot の Copilot Studio Liteを活用して業務効率を上げたい方

開催方式	ハンズオン研修	対象	AI/DX人材候補
時間	1.5時間	定員	24名
料金	40万円	-	-

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Copilot Studio liteの概要と業務での活用を理解する • Copilot Studio liteを具体的な業務に活用する方法を知る
-------	--

研修内容	<p>Microsoft 365 Copilot の Copilot Studio liteの効果的な使い方を理解しながら学ぶことができます。Copilot Studioの設定方法からはじめ、Copilot Studio liteを実行させるためのプロンプト作成のコツや、Copilot Studio liteを作成するワークを行います。簡単にRAG機能を搭載した生成AIが作れる！という成功体験を元に、参加者の Copilot Studio liteへの興味や関心、学習意欲を高める効果が期待されます。</p> <p>※ Microsoft 365 Copilot のライセンスはお客様側でご用意いただく前提です。</p>
------	--

受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> •まず一歩進めるに当たって非常に参考になった。チューニングをどこまでできるかを自分で試行錯誤することで、スキルが身に付きそう •自分の手を動かして簡単にエージェントが作成できる体験ができた。自分でも今後自力でエージェントを作成できるのではという気分になりました
-------	---

アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. Microsoft 365 Copilotの Copilot Studio lite 基本機能 2. Microsoft 365 Copilotの Copilot Studio lite の設定方法 3. Microsoft 365 Copilotの Copilot Studio lite のハンズオン (2種)
-------	--



Microsoft 365 Copilot Studio Lite(旧Agentビルダー版) ハンズオン研修

正しい使い方と実践的ワークを通じて、Microsoft 365 Copilot StudioのCopilot Studio Liteの活用を促進します

▶研修資料サンプル

Copilot Studio for M365とは? SoftBank

M365上で動作するAI Agentを
ノーコードで直感的な操作だけで作成可能

なぜ今Copilot Studio? メリット SoftBank

- 日常業務のちょっとした手間を削減できる可能性
- Teams内ですぐに使える、試せる
- 専門知識がなくても、簡単に試せる
- チームやメンバーで簡単に共有できる

(参考) AI Agentツールと生成AIとの違い SoftBank

	Copilot Studio	GPTs (カスタムGPT)	生成AI
目的	タスクの自動化	タスクの自動化	コンテンツの生成
汎用性と専門性	M365と深く統合	APIによる汎用的な能力	特定の分野(文章や画像)に特化
運用方法	半自律型	半自律型	ユーザが指示
作業内容	データ検索 ファイル分析 ファイル生成 画像生成	データの検索 ファイル分析 ファイル生成 画像生成	テキスト生成 画像生成 動画生成 音声合成

Copilot Studioの基本操作 (エージェント作成画面・4 / 4) SoftBank

③「作成」アイコンを選択
④(自分のみ)でよければエージェントに異動するで利用可能
※他メンバーに共有する設定は次ページ参照

ワーク③ WBS進捗管理 SoftBank

今回のワークは、以下の入力内容を参考に作成していきます

詳細 (アイコンの選択)	そのままでもお好きなものでOK
名前	WBS進捗管理アシスタント
説明	WBSから各項目の進捗を確認できます
指示	次ページを参照
ナレッジ	WBS進捗管理シート
スタータープロンプト	進捗確認「大項目、中項目でそれぞれの進捗を教えてください」

(参考) 精度を高めるプロンプト設計 SoftBank

Agentの精度はプロンプトの品質で大きく変わります

◆プロンプト設計のポイント

- ①目的を明示する
何を達成したいのかを具体的に伝える
- ②制約条件や出力形式を指定
例: 「5つの箇条書きまで」「HTML形式で」など
- ③事前知識を補う情報を与える
例: 「ユーザーは初心者」「技術職向けに」など
- ④段階的に考えさせる
「まずは構成案を考えてから、本文を書いて」など

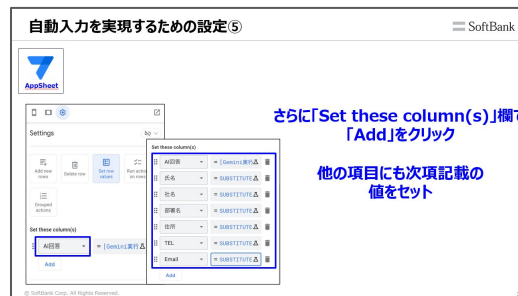
生成AI自身にプロンプト設計を手伝わせよう!
「このタスクに最適なプロンプトを考えて」と依頼
「このプロンプトを改善して」と相談
共有ツールとしての活用が可
小さく試して繰り返し
小さな改善を積み重ねることで、
安定した出力へ
ChatGPTを「相談相手」として活用しよう!

Gemini

▶こんな方におすすめ

- ・生成AIを活用して業務効率を改善したい方
- ・ノーコードツールを使った生成AIアプリを開発を体験してみたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	3時間	定員	5名
料金	50万円	備考	臨場開催費込み
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・画像、音声、動画を使った生成AIアプリを開発します。 ・講師と一緒にステップバイステップでAppSheetとGeminiを使った開発プロセスを体験できます。 ・業務改善アイデアをすぐ形にできる実践スキルが身につきます。 		
研修内容	AppSheet、Google Apps Script、Geminiを用いて、ハンズオン形式で簡易アプリの開発をします。		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・AIやアプリ開発の経験はありませんでしたが、AI活用のイメージが深まりました。 ・比較的簡単にアプリを作ることができたので、びっくりです。 ・チャット以外での生成AIの活用用途について知ることができました。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. AppSheetとスプレッドシートのデータを連携 2. アプリUIの作成 3. Geminiをアプリに組み込み 		



▶こんな方におすすめ

- ・業務に生成AIを活用していきたい方
- ・職場課題を解決する具体的なアイデアを 発想したい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	3時間	定員	5名
料金	50万円	備考	臨場開催費込み

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にご自身の業務改善に役立つアプリのアイデアを作っていきます。 ・Geminiを使ってアイデアをブラッシュアップし、アプリのイメージを具体化していきます。 ・Geminiとの対話でアイデアがどんどん膨らんでいく様子が実感できます。
研修内容	ワークショップ形式で、「日々の業務課題 → Geminiで洗練 → テーマ決定」という一連のプロセスを体験しながら、参加者自身の業務課題に基づき、具体的な業務改善アプリのアイデアを創り出していきます。
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・Geminiを使うことで、アイデアのブラッシュアップがとても簡単にできました。 ・普段Geminiなどの生成AIを使う機会はなかったのですが、別の業務のアイデア出しなどでも使ってみたいと思いました。 ・自分のアイデアから、アプリになったらどんな動きになるのかイメージが湧きました。
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 課題の洗い出し 2. Geminiを活用してアプリの機能を考える 3. 課題の共有 4. 生成AIアプリの機能を決定



事例 1

SoftBank

紙文書やPDF情報など、
システム入力の作業を自動化したい！

画像



- 1 注文書処理や精算処理の紙やPDFデータからの入力作業が大量
- 2 アンケート結果のシステム登録に時間がかかる
- 3 紙文書をデジタル化するための転記が大変
- 4 入力ミスが許されないため入力が大きい

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

16

本プログラムで使用するワークシート

SoftBank

課題	課題の原因	理想の状態
※個人ワーク入力欄 日頃抱えている業務課題を記入します。	※個人ワーク入力欄 課題の原因を記入します。	※個人ワーク入力欄 どのようなと嬉しいかを記入します。
入力する情報	アプリの機能	出力する情報
※生成AI回答 入力欄	※生成AI回答 入力欄	※生成AI回答 入力欄

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

20

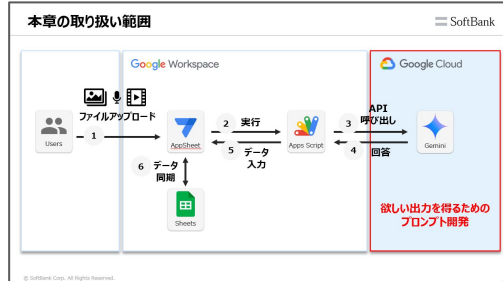
AIプロジェクトを進められるようにAIの特徴や種類について1から学び、それを活用した事例を紹介します

▶こんな方におすすめ

- ・ノーコードツールを活用した実務で使えるアプリ開発を体験したい方
- ・生成AI活用ワークショップで挙げたアイデアをアプリ化したい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	3時間	定員	5名
料金	50万円	備考	臨場開催費込み

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AI開発アプリハンズオン、生成AI活用ワークショップで学んだ知識・アイデアを統合し、実際の業務で活用できるアプリの完成を目指します。 ・AppSheet、Gemini、Google Apps Scriptという複数の技術要素を連携させる経験が積めます。
研修内容	生成AI活用ワークショップで決定したアイデアに基づき、その機能を実現するためのプロンプトを作成・検証し、アプリを完成させるまでを実践します。
受講生の声	自分のアイデアが実際のアプリとして出来上がっていく経験ができて、嬉しかったです。今回開発したアプリは自分のアイデアではなかったのですが、自分でもアプリを作りたいと思いました。
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生成AI活用ワークショップで決定したアプリの機能に対応したプロンプトを作成 2. AppSheetにスプレッドシートのデータを連携 3. アプリUIの作成 4. Geminiをアプリに組み込む

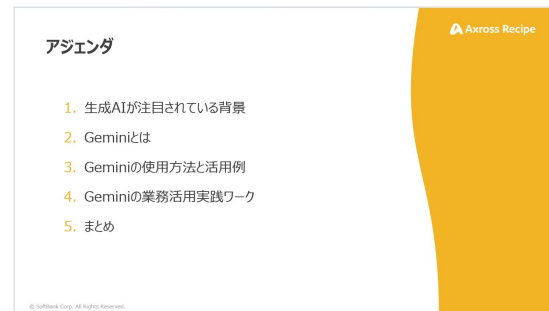


▶こんな方におすすめ

- Google Workspace with Geminiの使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Google Workspace with Geminiの利活用を推進していく立場の方

開催方式	セミナー形式	対象	AI/DX人材候補
時間	90分	定員	100名
金額	50万円		—

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Google Workspace with Gemini の概要、仕組みを理解する • Google Workspace with Gemini の活用体験を通して、自分の業務で活用できるようになる • Google Workspace with Gemini を継続的に利用、活用したいというマインドを醸成する 						
研修内容	Google Workspace with Gemini の効果的な使い方を理解しながら学ぶことができます。生成AIの概要やプロンプトの書き方を簡潔に学び、Gemini を使ったワークを行います。ワークでは、Google Workspace の代表的なアプリケーションの Gem を操作し、複数の Google Work Space アプリケーションを組み合わせ実践的な活用方法を体験します。参加者の Gemini への興味や関心、学習意欲を高める効果が期待されます。Gemini のライセンスはお客様側でご用意いただく前提です。						
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • Gemini の活用事例を分かりやすく説明いただいた • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 知らない機能を知る事ができ、日常業務での活用のヒントになった。 						
アジェンダ	<table border="0"> <tr> <td>1. 生成AIが目目されている背景</td> <td>4. Gemini の業務活用 実践ワーク</td> </tr> <tr> <td>2. Gemini とは</td> <td>5. まとめ</td> </tr> <tr> <td>3. Gemini の使用方法と活用例</td> <td></td> </tr> </table>	1. 生成AIが目目されている背景	4. Gemini の業務活用 実践ワーク	2. Gemini とは	5. まとめ	3. Gemini の使用方法と活用例	
1. 生成AIが目目されている背景	4. Gemini の業務活用 実践ワーク						
2. Gemini とは	5. まとめ						
3. Gemini の使用方法と活用例							

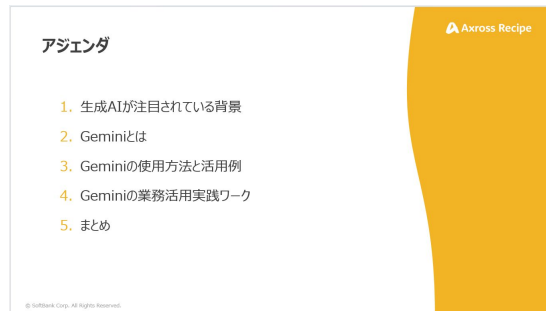
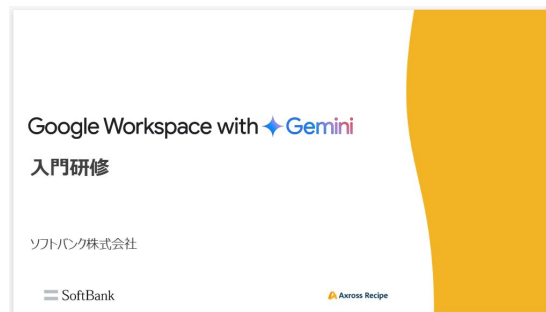


▶こんな方におススメ

- Google Workspace with Geminiの使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Google Workspace with Geminiの利活用を推進していく立場の方

開催方式	ハンズオン研修	対象	AI/DX人材候補
時間	120分	定員	24名
金額	50万円		—

目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • Google Workspace with Gemini の概要、仕組みを理解する • Google Workspace with Gemini の活用体験を通して、自分の業務で活用できるようになる • Google Workspace with Gemini を継続的に利用、活用したいというマインドを醸成する 		
研修内容	<p>Google Workspace with Gemini の効果的な使い方を理解しながら学ぶことができます。生成AIの概要やプロンプトの書き方を簡潔に学び、Gemini を使ったワークを行います。ワークでは、Google Workspace の代表的なアプリケーションの Gem を操作し、複数の Google Work Space アプリケーションを組み合わせた実践的な活用方法を体験します。参加者の Gemini への興味や関心、学習意欲を高める効果が期待されます。Gemini のライセンスはお客様側でご用意いただく前提です。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • Gemini の活用事例を分かりやすく説明いただいた • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 知らない機能を知る事ができ、日常業務での活用のヒントになった。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生成AIが注目されている背景 2. Gemini とは 3. Gemini の使用方法と活用例 	<ol style="list-style-type: none"> 4. Gemini の業務活用 実践ワーク 5. まとめ 	



Google Workspace with Gemini 入門研修

正しい使い方と実践的ワークを通じて、組織における Google Workspace with Gemini の利活用を促進します

▶研修資料サンプル

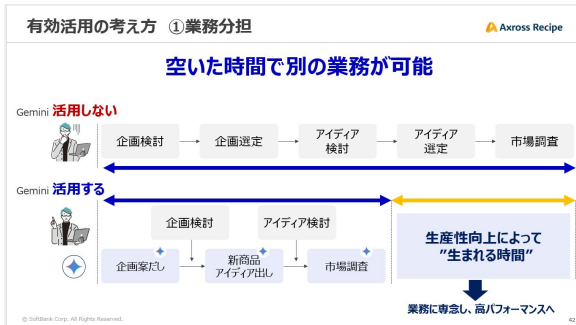
※NoteBookLMのワークは含まれません

Geminiの活用 Axross Recipe

Geminiを活用できるようになりましょう！

Google Workspace with Gemini

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 19



簡易プロンプト Axross Recipe

あなたは、{ 役割 }です。
{ 依頼 }を実行して、{ 形式 }で出力してください。

例えば

- あなたは、**広報担当**です。
以下に記載するプレスリリースの想定質問と回答例を考えて、表形式で出力してください。
- あなたは、**プロのライター**です。
「AI時代の働き方」というテーマについて、300文字以内で出力してください。
- あなたは、**サービス企画担当**です。
ChatGPT×健康のテーマで思い付く企画名と概要を検討して、箇条書きで出力してください。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 36

Geminiアプリ② ファイルの読み込み Axross Recipe

最大10個 までファイル読み込み可能

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 80

実践ワーク お題 Axross Recipe

**Gemsを活用し
自分のAIアドバイザーを作成してみよう**

これまで学んだことを
Geminiを使って
まとめてみましょう

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 126

ビジネス

▶こんな方におススメ

- ・ AI・データ活用の企画で陥りやすいワナと対策法を学びたい方
- ・ フレームワークを用いたアイデア創出のテクニックを習得したい方
- ・ AI・データ活用へ向けたビジネスアイデアの企画化を体験したい方

開催方式	ワークショップ	対象	プランナー候補
時間	3時間	定員	24名
料金	40万円	-	-
目的/特徴	フレームワークを用いてアイデアを創出し、AI・データを活用した企画立案		
研修内容	AI・データ活用の企画実務で陥りやすい3つのワナと対処法を解説するとともに、アイデア創出のテクニックやフレームワークを学びます。ワークショップを通して、自社のビジネス課題・ニーズに、AIやデータを掛け合わせた企画立案を支援します。		
受講生の声	具体的なアイデア創出の手法が紹介されていました。 今までフレームワークについて学んだことがなかったため、説明がわかりやすくてよかった。 アイデア創出のフレームワークを学ぶだけでなく、時間内でアイデアも創出できて手応えを掴めた。		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. アイデアを考えたときのワナ 2. 解決策を考えたときのワナ 3. データを考えたときのワナ 4. アイデア創出テクニック 5. AI・データ活用の企画を立てよう 		



研修目的

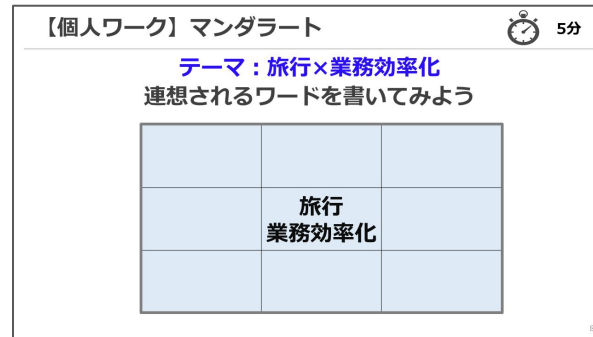
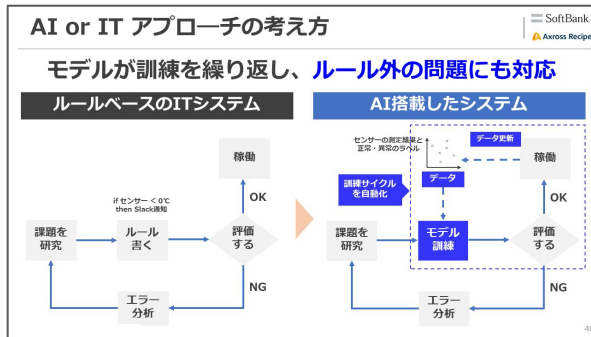
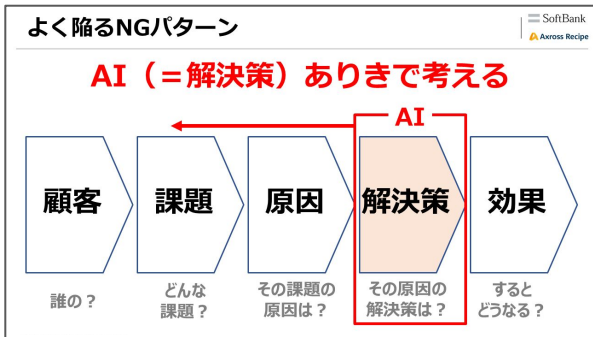
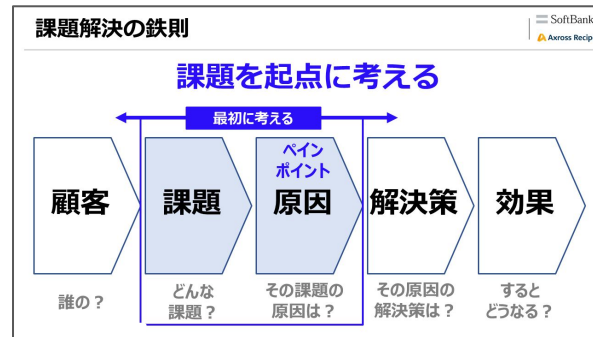
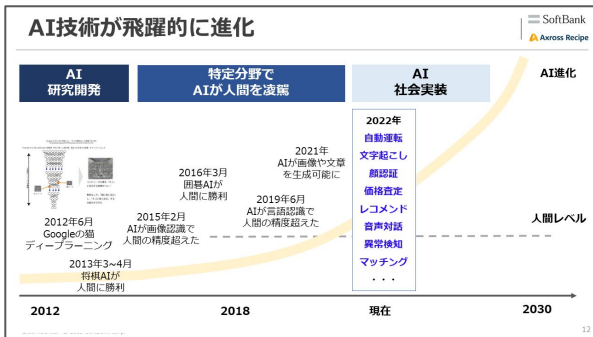
AI・データを活用して身近な課題を解決する
企画アイデアを生み出すことができる



本日のゴール

- ① AI・データ活用の企画で陥りやすい3つのワナと対処法を理解する
- ② AI・データ活用のアイデアを出すためのテクニックを理解する

▶研修資料サンプル



デザイン思考を使った課題解決ワークショップ

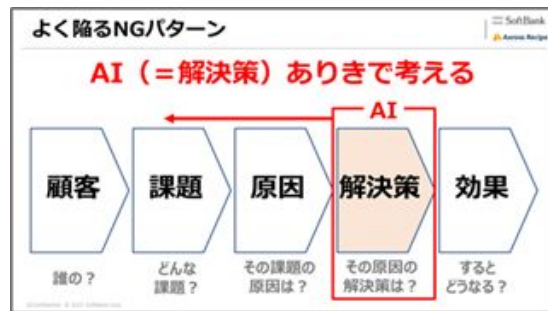
新しいユーザー体験を設計するマインドセットであるデザイン思考について、ワークを通じて学び、業務活用を目指します

▶こんな方におススメ

- ・現代で注目されているデザイン思考が何か知りたい方
- ・ワークを通じてデザイン思考に対する理解を体系的に深めたい方
- ・日常業務でデザイン思考を実行できるようになりたい方

開催方式	ワークショップ	対象	プランナー候補 ビジネスアーキテクト候補
時間	3時間	定員	50名
料金	40万円		

目的/特徴	デザイン思考を理解し、ワークショップを通して活用できるようになる
研修内容	VUCA時代、生成AI時代に注目されるデザインシンキングについて網羅的に学び、ワークショップを通じて実践し、普段の業務でデザイン思考を活用できるようになります。
受講生の声	ビジネスに、ユーザー視点を考慮することによって、課題解決に直結するアイデアを見つけることが出来ました。 生成AIを活用したアイデア創出、アイデアの収束法を学ぶことが出来ました。
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. デザイン思考とは？ 2. デザイン思考の振り返り（共感、問題定義） 3. デザイン思考の実践（個人ワーク・グループワーク） 4. デザイン思考の振り返り（アイデア創出、プロトタイプ、テスト） 5. デザイン思考の実践（個人ワーク・グループワーク） 6. 実行計画の策定



個人ワーク2 (12分)

共感マップをつかって
自身の体験を整理してみましょう

12分

▶研修資料サンプル

デザイン思考とは

問題を解決する方法を設計 (design) するマインドセット
新しいユーザー体験

人間
技術
ビジネス

デザイン思考イノベーションが起きるところ

14

過去の時代とVUCA時代

過去の時代 ～2000年代		VUCA時代	
画一的	大量消費	多様化	少量消費
企業主導	理論重視	顧客主導	試行錯誤

- 物事が高価であり、失敗できない
⇒じっくり考え失敗しないように計画
- ビジネスにおける成功への道筋としてMBA（経営学修士）取得が人気

ロジカルシンキング・PDCAサイクルが流行

- 物事が安価になり、失敗コストが下がる
⇒失敗しながら学んでいけるように
- 正しい答えがない時代に有効なアプローチとしてデザインを学ぶ人が増加

ロジカルシンキング
デザイン思考

21

なぜデザイン思考が重要なのか？

徹底した現場起点での課題の深掘りと、
利用者目線でのシナリオの設計が
必要なため

27

よく陥るNGパターン

AI (= 解決策) ありきで考える

顧客 → 課題 → 原因 → 解決策 → 効果

誰の？ どんな課題？ その課題の原因は？ その原因の解決策は？ するとどうなる？

1

個人ワーク2 (12分)

共感マップ¹をつかって
自身の体験を整理してみましょう

12分

57

着眼点 (POV) を決める

チャレンジする課題 が決まったら、 着眼点 を決める

= 課題を実行可能な問題に落とし込む作業
(POV : Point Of View)

ユーザー (Who) は、 どうあること (What) が必要だ。
なぜなら 理由 (Why) のためだ。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

315

316

317

318

319

320

321

322

323

324

325

326

327

328

329

330

331

332

333

334

335

336

337

338

339

340

341

342

343

344

345

346

347

348

349

350

351

352

353

354

355

356

357

358

359

360

361

362

363

364

365

366

367

368

369

370

371

372

373

374

375

376

377

378

379

380

381

382

383

384

385

386

387

388

389

390

391

392

393

394

395

396

397

398

399

400

401

402

403

404

405

406

407

408

409

410

411

412

413

414

415

416

417

418

419

420

421

422

423

424

425

426

427

428

429

430

431

432

433

434

435

436

437

438

439

440

441

442

443

444

445

446

447

448

449

450

451

452

453

454

455

456

457

458

459

460

461

462

463

464

465

466

467

468

469

470

471

472

473

474

475

476

477

478

479

480

481

482

483

484

485

486

487

488

489

490

491

492

493

494

495

496

497

498

499

500

501

502

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

522

523

524

525

526

527

528

529

530

531

532

533

534

535

536

537

538

539

540

541

542

543

544

545

546

547

548

549

550

551

552

553

554

555

556

557

558

559

560

561

562

563

564

565

566

567

568

569

570

571

572

573

574

575

576

577

578

579

580

581

582

583

584

585

586

587

588

589

590

591

592

593

594

595

596

597

598

599

600

601

602

603

604

605

606

607

608

609

610

611

612

613

614

615

616

617

618

619

620

621

622

623

624

625

626

627

628

629

630

631

632

633

634

635

636

637

638

639

640

641

642

643

644

645

646

647

648

649

650

651

652

653

654

655

656

657

658

659

660

661

662

663

664

665

666

667

668

669

670

671

672

673

674

675

676

677

678

679

680

681

682

683

684

685

686

687

688

689

690

691

692

693

694

695

696

697

698

699

700

701

702

703

704

705

706

707

708

709

710

711

712

713

714

715

716

717

718

719

720

721

722

723

724

725

726

727

728

729

730

731

732

733

734

735

736

737

738

739

740

741

742

743

744

745

746

747

748

749

750

751

752

753

754

755

756

757

758

759

760

761

762

763

764

765

766

767

768

769

770

771

772

773

774

775

776

777

778

779

780

781

782

783

784

785

786

787

788

789

790

791

792

793

794

795

796

797

798

799

800

801

802

803

804

805

806

807

808

809

810

811

812

813

814

815

816

817

818

819

820

821

822

823

824

825

826

827

828

829

830

831

832

833

834

835

836

837

838

839

840

841

842

843

844

845

846

847

848

849

850

851

852

853

854

855

856

857

858

859

860

861

862

863

864

865

866

867

868

869

870

871

872

873

874

875

876

877

878

879

880

881

882

883

884

885

886

887

888

889

890

891

892

893

894

895

896

897

898

899

900

901

902

903

904

905

906

907

908

909

910

911

912

913

914

915

916

917

918

919

920

921

922

923

924

925

926

927

928

929

930

931

932

933

934

935

936

937

938

939

940

941

942

943

944

945

946

947

948

949

950

951

952

953

954

955

956

957

958

959

960

961

962

963

964

965

966

967

968

969

970

971

972

973

974

975

976

977

978

979

980

981

982

983

984

985

986

987

988

989

990

991

992

993

994

995

996

997

998

999

1000

▶こんな方におススメ

- AIプロジェクトの全体像を把握したい方
- AIプロジェクトの事例や注意すべき点を知りたい方
- AIプロジェクトの進め方を体験したい方

開催方式	ワークショップ	対象	プランナー候補 ビジネスアーキテクト候補
時間	3時間半	定員	24名
料金	50万円	-	-

目的/特徴	• AIプロジェクトの企画から要件整理、評価、発注まで全体的な進め方を理解
研修内容	現場ヒアリングから設計・要件整理、ROI評価、開発者への見積・発注まで、AIプロジェクトPMとしての推進方法を演習形式で追体験し、実務ノウハウや考慮すべきポイントを解説します。
受講生の声	理解があいまいだった点や知らなかったことを整理して学びました。 AIのプロジェクトは従来のシステム開発プロジェクトと異なる点が多いことが分かりとても良かった AI導入に関する具体的な進め方について新たな気づきがあり、参考になった。
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. AIビジネス最前線 2. 事例から学ぶAI基礎 3. AIプロジェクト テーマ選定 4. AIプロジェクト 設定・要件整理 5. AIプロジェクト 評価 6. AIプロジェクト 発注



研修目的

AIプロジェクトを円滑に進めるために
全体的な進め方をケーススタディで体験する

Before

AIプロジェクトの全体像と考慮すべきポイントがわからず、ベンダーに丸投げ状態

→

After

AIプロジェクトの全体像と考慮すべきポイントがはっきり分かり、ベンダーと対話できる

研修ゴール

1. AI技術の本質を捉え、企業のDX事例に対してどこにAIが使われているか見極められる
2. AIプロジェクトの一連の進め方を把握し、考慮すべきポイントを理解している
3. 現場ヒアリングから設計・要件整理までを行い、開発者（ベンダー）とコミュニケーションできる

▶研修資料サンプル

AIは実用化のフェーズへ

インターネットが当たり前前に社会で使われているように、AIも「社会の至る所で当たり前に使われる時代」になることが予想されます。

現在

現在

現在

22

AIとは

一般的にビジネスで活用される“AI”は、**機械学習 (Machine Learning)** を指すことがほとんど

汎用型AI (ドラえもんのように自分で考え行動)

特化型AI (特定の課題を解決)

人

ルールベース

機械学習

機械学習は、コンピュータが学習によってデータに潜む特徴やパターンを自ら発見し、新しいデータに対して予測できる

データ 機械学習モデル 予測

27

機械学習のイメージ

過去データの枠組みでモデルをつくり、未知の問題に対処する

過去問題を学習 知識となる 試験問題を解く

入力 出力

データ学習 モデル構築 予測/判断

合格

30

AIプロジェクト

AIプロジェクトは2種類の形態がある

<p>実ユーザーの課題解決に向けたサービスを開発</p>	<p>新規市場開拓に向け先行投資的にサービスを開発</p>
<p>顧客の課題解決 顧客満足の追求 企業利益の最大化 投資効果の最大化</p>	<p>サービス実現性判断 技術ノウハウ蓄積 未知の課題発見 リスク洗い出し</p>

44

AIプロジェクトの登場人物

設定

Mission: 現場ユーザーの課題を解決する

あなた (DX推進: プロダクトマネージャー、ビジネスアナリティクス)

現場 (実用サービスを使うユーザー)

開発ベンダー (テックリード、AIエンジニア、データ分析)

社内関係者 (情報システム部長、システムエンジニア、経営・運用部長)

48

【個人ワーク】事例からAI活用箇所を見つけよ

左記DX事例のどこにどんなAIが使われているでしょうか？

事例

どんなAI

どこに

33

DXマインド醸成

自治体DXマインド醸成セミナー

DXへの意欲を掻き立てる、やる気になってもらうことに注力している研修

▶こんな方におススメ

- DXの目的を理解し、自分事としてとらえたい方
- DXを推進する上でどういった意識を待てばよいか理解したい方

開催方式	研修	対象	全ビジネスパーソン
時間	1時間	定員	100名
料金	20万円		-
目的/特徴	セミナーを通じて組織的なDXマインド醸成を図る		
研修内容	一般職はDXの自分事化、管理職は周囲の巻き込み方を含めたマインド醸成セミナー		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • 普段の研修では触れない内容が多く、今後のマインドで大事にしなければならない事項を学べた。 • DXの重要性やこの先の未来に必要なマインドの意識付けのきっかけになった。 • 内容に腹落ちがあり、改めてこれからの道筋についてクリアにすることが出来た。 		
アジェンダ	地方自治体におけるDXの目的 DX人材育成のWhy, What, How デジタルスキル標準におけるDXマインド解説		

デジタル化の3段階 DX推進が最も深く、広く、難易度が高い

DX (トランスフォーメーション With デジタル)
 ・デジタル活用し、組織、事業変革し、コアコンピタンスを強化

デジタルライゼーション (ICT)
 ・個別の業務プロセスのデジタル化
 ・例 チャットボットによる電話応対業務の自動化。

デジタルイゼーション (IT)
 ・アナログデータのデジタルデータ化。
 ・例 紙データを電子データ化。オンライン会議システム導入。

自治体DXの目的

最終的には住民の幸福に寄与する事

企業
DXで競争優位確立
コアコンピタンス強化

住民・ユーザー
DXで利便性向上
UXの向上
権利の向上

地方自治体
企業の規制、支援
住民の権利の向上

最後に

DX人材には今日からなれます

DX人材と評価すべき人

- DXに挑戦し、成功した者
- DXに挑戦し、失敗した者
- DXに自ら挑戦しなかったが、挑戦した人の手助けをした者

自治体DXマインド醸成セミナー

DXへの意欲を掻き立てる、やる気になってもらうことに注力している研修

▶研修資料サンプル

DXの経済産業省の定義

SoftBank
A Cross Recipe

経済産業省の定義

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、
データとデジタル技術を活用して、
顧客や社会のニーズを基に、
製品やサービス、ビジネスモデルを**変革**するとともに、
業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を**変革**し、
競争上の優位性を確立すること

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

DX人材のWhy,What,How

SoftBank
A Cross Recipe

Why 何故、DX人材が必要か

What DX人材とはどのような人材か

How DX人材にどうなるか

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

時価総額企業ランキング比較

SoftBank
A Cross Recipe

2023年 時価総額上位10位企業に**日本企業ゼロ**

1989年			2023年		
順位	企業名	時価総額	順位	企業名	時価総額
1位	NTT	1638億ドル	1位	アップル	2兆6,090億ドル
2位	日本興業銀行	715億ドル	2位	マイクロソフト	2兆1,460億ドル
3位	住友銀行	695億ドル	3位	サウジ・アラビアン・オイル	1兆8,931億ドル
4位	富士銀行	670億ドル	4位	アルファベット	1兆3,302億ドル
5位	第一勧業銀行	660億ドル	5位	アマゾン・ドットコム	1兆584億ドル
6位	IBM	646億ドル	6位	エヌビディア	6,860億ドル
7位	三菱銀行	592億ドル	7位	パークシャー・ハサウェイ	6,756億ドル
8位	エクソン	549億ドル	8位	テスラ	6,564億ドル
9位	東京電力	544億ドル	9位	メタ・プラットフォームズ	5,494億ドル
10位	ロイヤル・ダッチ・シェル	543億ドル	10位	ビザ	4,753億ドル

*STARTUP JOURNAL「2023年世界時価総額ランキング」世界時価総額上位10位日本企業存在確認(注)された7」
<https://journal.startup-jb.com/articles/market-cap-global-2023>。(参照2024-09-01)

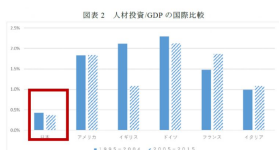
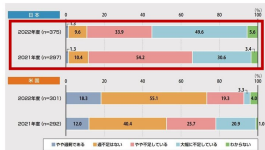
24

低い労働生産性の主な理由

SoftBank
A Cross Recipe

理由①
デジタル活用度の低さ

理由②
人材育成投資の低さ



*IPA「DX白書2023」<https://www.ipa.go.jp/public/arp-dg/dncbt8000002/book-art001108041.pdf>。(参照2024-09-01)

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

DX人材のマインド、知識、スキル

SoftBank
A Cross Recipe

DX人材には、「**マインド**、**知識**、**スキル**」が必要
マインドを持つ事が**出発点**

マインド

知識

スキル

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

DXリテラシー標準とは

SoftBank
A Cross Recipe

DXリテラシー標準

全てのビジネスパーソンが身につけるべき能力・スキルを定義

全員対象

ゴール	・DXの必要性、データ、デジタル技術について知り、DXに対するアンテナを広げることができる ・知らない言葉に接したときは自ら調べることで、DXへの知識を広げることができる			
知識・スキル	社会におけるデータ	データを読む・説明する	データを扱う	データによる判断する
	AI	クラウド	ハードウェア・ソフトウェア	ネットワーク
	セキュリティ	モラル	コンプライアンス	
マインド	変化への適応	コラボレーション	顧客・ユーザーへの共感	常識にとらわれない発想
	反復的なアプローチ	柔軟な意思決定	事実に基づく判断	

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

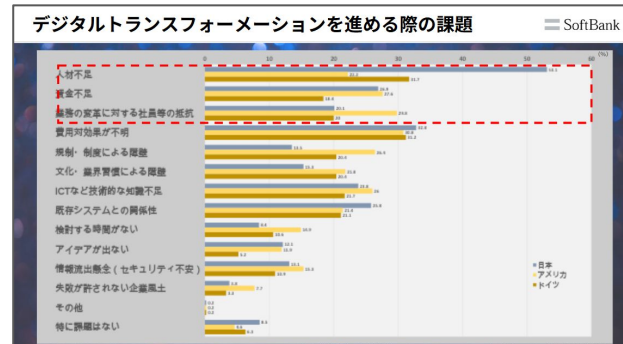
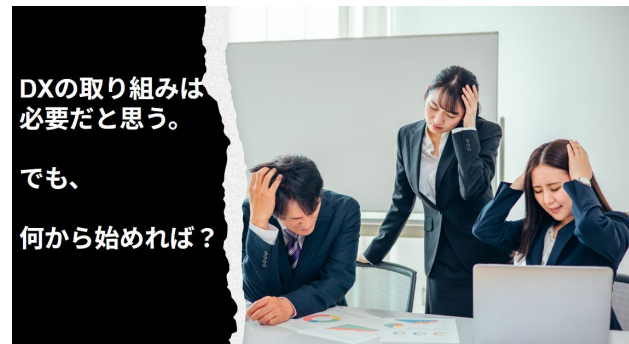
DXははじめの一步セミナー(3種類)

▶こんな方におススメ

- DXの概念を網羅的に学びたい方
- DXの推進に向けて、何から始めたらいいかわからない方
- 具体的に企業の中でDXを推進していく方

開催方式	研修/ワークショップ	対象	一般職ビジネスパーソン 経営層/管理者
時間	1時間～	定員	18名～100名
料金	25万円～	-	-

受講生の声	DXと聞くと敷居が高く感じていましたが、わかりやすい説明でした 将来の人達へつなげる取組みであることやDXを推進する重要性が理解出来ました
アジェンダ例	<ul style="list-style-type: none"> • はじめにDXとはなにか？ • セミナーのGoal設定 • DX推進の方程式 • 取り組み事例のご紹介 • 本日の振り返り • 最後に



対象者や内容によって3つのコースを用意しています

	DXはじめの一步セミナー (一般職向け)	DXはじめの一步セミナー (管理職・リーダー職向け)	DXはじめの一步セミナー (ワークショップ版)
内容	DXがなぜ流行っているのかを知り 他の自治体の事例を学ぶ	「デジタル」を味方につける業務改善 と、 本当のDXを理解する	DXがなぜ流行っているのかを知り 今の自身の業務課題を洗い出す
対象者	全職員、一般職	管理職、現場リーダー、DX推進者	一般職 現場リーダー
開催方法	オンライン ※オンサイトは要相談	オンライン / オンサイト	オンライン / オンサイト
講義時間	合計: 1時間	合計: 2時間30分	合計: 2時間30分 Phase 1 座学パート(約 1時間) Phase 2 演習パート(約 1時間30分)
参加人数上限 (目安)	~100名	~100名	~18名
SB体制	SB: 1名 (講師 1名)	SB: 1名 (講師 1名)	SB: 3名 (講師 1名 / サポーター 2名)
金額 (税別)	25万円	35万円 ※100名目安 ※カスタマイズ費、交通費、宿泊費別	50万円 ※交通費、宿泊費別

内容は個社に応じて一部をカスタマイズし制作

[注] 実施後に資料の配布はございません

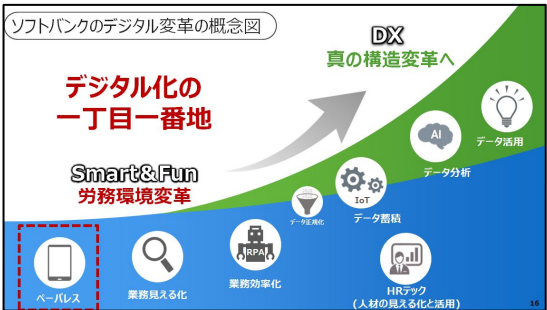
本日は、
ソフトバンク「withデジタルの5年間」
を振り返って、**数多くの失敗体験**から学んだ
「ノウハウ、ドゥハウ」を共有差し上げることで、
お客様DX推進のお役に立ちたいと思っております。

- ### 本日のAgenda
1. はじめに DXとは何か？
 2. 本日のセミナーのGoal
 3. DX推進の方程式
 4. 取り組み事例のご紹介
 5. 本日の振り返り
 6. さいごに

「デジタル技術」をもって
意識・行動を
「**変革**」していくこと

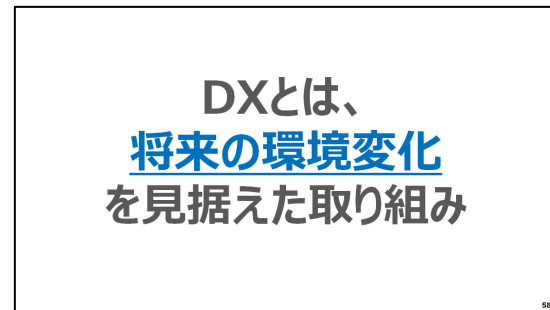
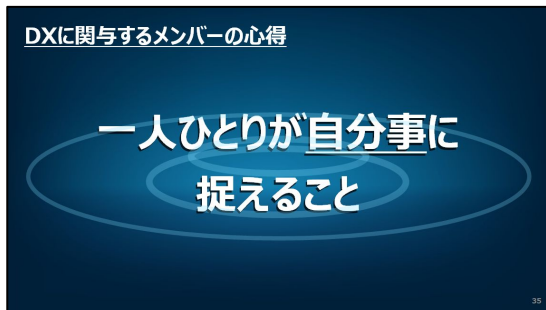


- ① DX推進の知識(リテラシー)
×
- ② DX実践の行動(コンピテンシー)
×
- ③ DX継続のやる気(モチベーション)



内容は個社に応じて一部をカスタマイズし制作

[注] 実施後に資料の配布はございません



自治体向けDX基礎研修

▶こんな方におすすめ

- ・自治体業務において、DXの推進にお困りの方
- ・他の自治体でのDX事例を学び、自組織に反映させたい方

開催方式	ワークショップ	対象	自治体職員
時間	2時間	定員	10名
料金	20万円	-	-

目的/特徴	DXの概要、事例を知る 経営戦略視点でDXを理解する DXの主なテクノロジーを知る
研修内容	自治体業務におけるDX事例を学び、自組織への実践法を理解する
アジェンダ	1. 地方自治体におけるDXの目的 2. DXに関わる経営戦略 3. 自治体DX事例 4. DXに関わるテクノロジー

研修ゴール	
1	地方自治体におけるDXの概要、事例を知る
2	経営戦略観点でDXを理解する
3	DXの主なテクノロジーを知る

デジタル化の3段階 DX推進が最も深く、広く、難易度が高い	
DX (トランスフォーメーション With デジタル)	DX (トランスフォーメーション with デジタル) ・デジタル活用し、組織、事業変革し、コアコンピタンスを強化
デジタライゼーション	デジタライゼーション (ICT) ・個別の業務プロセスのデジタル化 ・例 チャットボットによる電話対応業務の自動化。
デジタイゼーション	デジタイゼーション (IT) ・アナログデータのデジタルデータ化。 ・例 紙データを電子データ化。オンライン会議システム導入。

EBPM データ分析

EBPM基礎研修

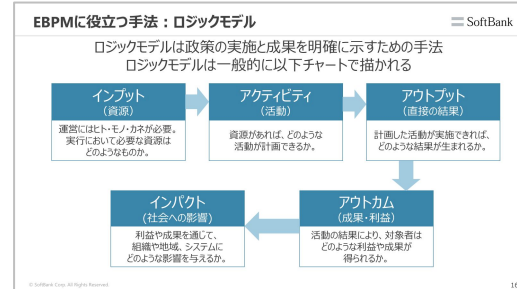
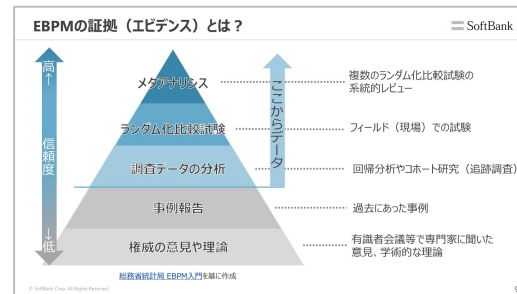
EBPMの基礎を学んだ後、ロジックモデルの作成をワークで体験します

▶こんな方におススメ

- EBPMの基礎的な考え方や知識を身につけたい方
- ロジックモデルの作成方法を身につけたい方

開催方式	研修	対象	DX推進リーダー/自治体職員
時間	4時間	定員	24名
料金	40万円	-	-

目的/特徴	EBPMに取り組むための基礎知識を知り、政策案をロジックモデルを用いて検討
研修内容	EBPMの基礎的な知識、事例、重要な考え方を学んだ後、現状の課題を解決する政策案をロジックモデルを作成して検討する流れをワークで体験する。
アジェンダ	<p>EBPMとは何か データに基づく評価の考え方 ワーク1：現状課題の抽出 ワーク2：EBPM ロジックモデル作成 ワーク発表</p>



データ分析基礎研修

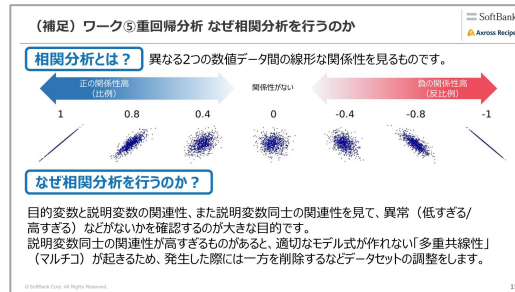
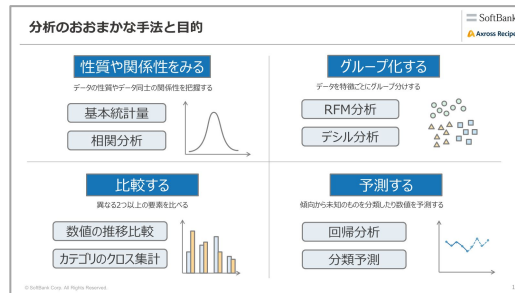
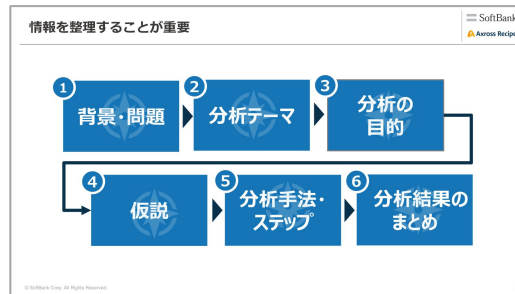
Excelの実践ワークを交えながら、仮説設定からデータ準備、基本的な分析手法や伝え方の基礎を学びます。

▶こんな方におススメ

- ・データ分析の正しい進め方を学びたい方
- ・分かりやすいグラフの表現方法を身に付けたい方
- ・Excelを使った相関・回帰分析を体験してみたい方

開催方式	ワークショップ	対象	全ビジネスパーソン
時間	6時間	定員	24名
料金	60万円	-	-

目的/特徴	データ分析の基礎知識を習得し、DX推進をリードできるデータ活用スキルを磨く。
研修内容	データ分析の進め方を理解し、仮説設定の重要性と基本的な分析手法をExcelワークで体験しながら実務に活かせる力を養う。
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・データを活かすための背景の仮説構築の大事さなど、データを扱う前段階の心構えから学習することができた。 ・あまりピボットテーブルを活用していなかったため、ピボットテーブルの可能性に触れられた。 ・相関分析と回帰分析、重回帰分析の具体的な手法が学べた。
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研修の目的・GOAL 2. データ分析の進め方 3. データの集め方、前準備 4. 主なデータ分析の手法 5. 分析結果の伝え方



データ分析基礎研修

Excelの実践ワークを交えながら、仮説設定からデータ準備、基本的な分析手法や伝え方の基礎を学びます。

▶研修資料サンプル

データ分析のアプローチ

データを使って何を言いたいか、データから何を知りたいかを考えてからデータを扱う

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 29

基本統計量 2/3

平均値は外れ値の影響を受けやすく、左右に偏りのあるヒストグラム分布の場合は平均値は実態を表しているとはいえない

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 112

(補足) ワーク⑤重回帰分析 STEP1: 相関分析を行う (結果の見方)

STEP1: 相関分析

STEP2: 回帰分析

相関分析は、1対1での数値の相関度合いを算出します。
値は、-1から1の間を取ります。
(0に近い程相関が低く、プラスマイナス値が大きいほど相関が高いことを示します。
-1は負の相関=反比例、1は正の相関=比例です)

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 154

グラフの使い方 (配色)

② 年齢・商品種別の割合

n=2,854

年齢	ローン	投資	保険	年金・相続	合計
20-30代	322	271	258	43	942
40-50代	454	448	264	189	1,355
60代以上	166	121	92	226	605
合計	942	840	614	458	2,854

契約者の年齢別では、20-30代よりも40-50代の方が契約者数が多く、40-50代ではローン、投資に対する比率が他の年代よりも多かった。
60代では商品種別中では年金・相続の割合が一番多かった。

POINT
グラフについては、なるべく同系色でまとめると、見やすくなります。
色合いについては特に気を配るようにしましょう。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 175

グラフクイズ 3/5

どちらのグラフが良いグラフと言えるでしょうか

りんごの消費量の推移

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 178

まとめ

② データを入手したらすぐに分析を始めることが大事である

データの事前確認をしっかりと行いましょう

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 186

BPR推進

▶こんな方におススメ

- BPRの基礎的な考え方や知識を身に着けたい方
- BPRを通じて既存業務を改善したい方
- DXとBPRの関係性を理解し、実際の進め方を知りたい方

開催方式	研修	対象	全ビジネスパーソン
時間	2時間	定員	100名
料金	30万円	-	-
目的/特徴	BPRの基礎知識を習得するとともに、既存業務の改善手法を学びます		
研修内容	DXの概要を理解し、業務効率化や業務改革（BPR）の概要について学びます。また、BPMNを中心とした業務可視化手法や業務の問題特定・課題設定手法についても学習します。さらに、ECRSを中心とした業務改善手法についても取り上げ、解決策の検討と実行について理解を深めます。		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • BPRの基礎とおおよその進め方を学ぶことができて勉強になりました。 • 自治体職員の業務に即した内容になっており、自分ゴトとしてイメージが湧きやすかった。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. DX/BPRの意義 2. 業務効率化とBPR（業務変革） 3. 業務可視化 4. 問題特定と課題設定 5. 解決策の検討の実行 6. BPR事例 		

研修ゴール	
1	BPRとは何かを知る
2	DXとBPRの関係性を理解する
3	BPRのおおよその進め方を理解する

BPR・DXの進め方		BPR・DXの進め方
STEP 1	方針策定・体制構築	プロジェクトに係わることを決める 目的、体制、対象範囲、期間
STEP 2	現行業務の把握	全体としてどのような状況なのか、各業務のやり方や業務量などを明らかにする
STEP 3	問題の特定	各業務においてどんな問題が生じているのかを特定する
STEP 4	課題の設定	問題解決のために何をやらなければならないかを定める
STEP 5	施策の選定	課題に対する具体的な施策を検討し、何を実施するかを決定する
STEP 6	実施計画の立案	施策の実行について業務分類や年度で対応内容を実施計画としてまとめる
STEP 7	施策の実行	効果測定の際のKPIを設定する 施策を実行する
STEP 8	効果検証	KPIをもとめ結果を検証し次の動きにつなげる

何故、業務可視化が必要か？	
<p>縦割りの組織では、部局をまたいだプロセスの把握が難しい状態。</p> <p>業務全体をプロセスとして捉え、ひとつひとつの「業務の見える化」を行っていくことで、業務の全体像が把握できる。</p>	<p>横断した組織</p>
PTL：プロジェクトチームリーダー	

▶研修資料サンプル

BPRの必要性_取り巻く環境の変化に対応

総人口・労働人口の減少

総人口 38%減
生産年齢人口 46%減

2015年→2040年

人的資源が限定される中で、住民のニーズに的確に答えていくために
人に頼らない業務プロセスの構築が必要

DXとデジタル化 なぜDXが上手く進まない組織が多いのか？

デジタル化が目的となってしまうから

デジタル化は目的のための手段である

目的を達成する最適解がデジタル化じゃない場合もある

“誰がどのように使うのか”の整理

BPR (業務改革) STEP1 方針の策定・体制構築

BPR・DXを成功に導くには事前の準備が重要

目的の明確化 Why	何のためにやるのか 業務効率化 サービス向上	対象範囲の設定 Where	何に対してやるのか 共通業務 各部署固有業務 学生向けサービス
体制の構築 Who	誰がやるのか 組織の部署を定める、プロジェクト制で集める。部署単位、事務所単位...	計画策定・周知 What, When, How	どのように、いつやるのか 進めたいための大枠の計画を策定し、関連する人全体と共通認識とする

業務可視化 業務フローのフレームワーク

BPMN = Business Process Model and Notation (ビジネスプロセスモデルと表記法)

業務フローは組織内で統一されたいればある程度自由で作っても成り立つものではありませんが国際標準で定められたフレームワークが存在し、BPMNと呼ばれています。このBPMNを用いて業務フローを作成することでシステム構築や社外とのやり取りの際にもスムーズに理解して貰いやすくなります。

【参考】BPMNにどの程度の記号を使い情報を詳細に記載するかレベルが設定されています

レベル1 (記号モデル)	業務担当者・業務設計者向け 使う記号を絞って作成のしやすさ・分かりやすさを重視したものです。
レベル2 (分析モデル)	システム設計者向け 多くの記号を使いより詳細な情報を表現したものです。専門的な知識と経験が求められる。

作成する・フローを見る人のレベル感に合わせて使う記号を絞るといった工夫も必要です

問題 解像度を上げる

- なぜその問題事象が起こっているのかを、「機能・制度・組織」の3つの視点の分類や「なぜなぜ分析」によって深掘りしていく
- 各問題事象について、5W1Hを考慮して状況を整理する

問題事象の所在	なぜなぜ分析
<ul style="list-style-type: none"> 機能 制度 組織 	<p>問題点が「なぜ」起きたのが原因を突き止め、その原因は「なぜ」起きたのかを繰り返し掘り下ろす分析手法。一般的に5回繰り返すと原因の本質にたどり着くと言われています。</p> <p>問題発生 → 原因① → 原因② → 原因③ → 原因④ → 根本的な原因</p>

解決策実行 やれるところからやってみる

目指す姿によっては体制の構築や実行そのものに時間がかかってしまう場合がある
→実行前に組織の再編や人事異動での担当変更など**遅延要素が増える**

お金も時間がかららない『やれることからやってみる』ことが最終ゴールにたどり着くためにも重要

◆例えば
会議のルール設定による時間短縮、形式的な手順の廃止、議事録や報告書のテンプレート化

▶こんな方におススメ

- ・業務を可視化する手法を理解、習得したい方
- ・業務回改善手法を理解、習得したい方

開催方式	研修	対象	DX推進リーダー
時間	5時間	定員	24名
料金	40万円	-	-
目的/特徴	BPMNでの業務可視化手法を知る ECRSでの業務改善手法を知る		
研修内容	BPRの実践的スキルとして、ワークショップを通じて、BPMNでの業務可視化手法の学び、ECRSの観点で業務改善手法を学びます		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク，集団ワークを通じて手を動かして学ぶことが出来た。 ・業務の見える化のBPMNという手法を知ることができた。 ・勤務を離れ、アドバイス頂きながら集中して、業務改善案を作成することができた。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. DX/BPRの意義 2. BPR（業務改革）の振り返り 3. ECRS（業務改善）演習 		

SoftBank



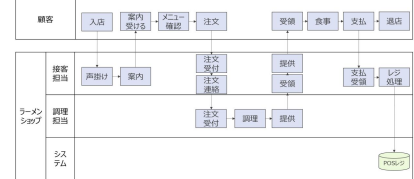
BPMN
Business Process Model and Notation
ビジネスプロセスモデルと表記法
ISO19510

どうせ覚えるなら、統一化するなら、世界標準

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 38

SoftBank

【グループワーク】
BPMN図照らし合わせ認識と図を統一してください。 🕒 10分



© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 57

SoftBank

ECRSとは

解決策は『ECRS』に**順番**に沿って検討すると効果的

排除

結合・分離

入替え・代替

簡素化

効果大



効果小

Eliminate 止められないか

Combine 一緒にできないか

Rearrange 変えられないか

Simplify 単純化できないか

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 67

▶研修資料サンプル

変革を阻む要因

現状維持バイアス

「知らないことや経験したことがないことを受け入れたくない」
 「現在の手法は過去成功してきた手法である」
 「現状変更への厳密な手続きが存在している」

© 2024 SoftBank Corp.

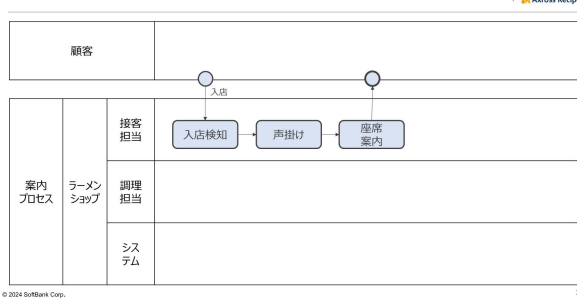
31



© 2024 SoftBank Corp.

31

BPMNフロー図① 入店から案内まで

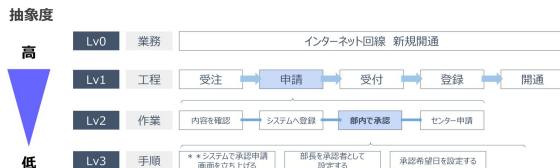


© 2024 SoftBank Corp.

31

BPMN作成下準備① 抽象度と作成範囲

作成目的に合わせて抽象度と範囲を確定



© 2024 SoftBank Corp.

31

【個人ワーク】
業務改善対象業務のBPMN図を作成
してください

項番	ステップ	内容
1	下準備① 作成目的明確化	作成目的を明確にする。デフォルトは業務改善のため。
2	下準備② 抽象度確定	どのような抽象度で記載するか定める。
3	下準備③ 作成範囲確定	記載する業務範囲を定める。
4	下準備④ 登場人物明確化	業務に関わる登場人物を洗い出し、明確化する。
5	プロセス記載	BPMNのプロセスを記載する
6	システム記載	業務に関わるシステムを洗い出し、明確化する。

© 2024 SoftBank Corp.

32

【グループワーク】
改善後のBPMN図を作成して下さい。

© 2024 SoftBank Corp.

32

実業務での業務改善計画を建てる事で、BPRスキルを向上させる。

▶こんな方におススメ

- 実業務を通じて具体的なBPRスキルを習得したい方
- 業務可視化、業務改善、業務改善計画までの流れを学びたい方

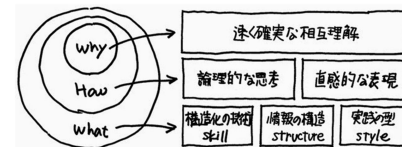
開催方式	研修	対象	DX推進リーダー
時間	6時間	定員	24名
料金	50万円	-	-
目的/特徴	実業務での業務改善計画を建てる事で、BPRスキルを向上させる。		
研修内容	事前準備として現状のBPMN図を作成し、それに対する改善後のBPMN図を作成し、それを実現するまでの業務改善計画を策定し、発表する。		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • 研修を受けるにあたり作成した改善案フローについては、最終日に充実したものになり、感謝しています。 • フロー図の作成やプレゼンの作成など、通常業務の中では学ぶ機会がないことを学ぶことができました。 • 現在の業務の整理と今後の見通しまで図式化することができた。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前準備 改善業務選定、BPMN記載 2. ECRSでの改善検討 3. デジタルツール・RPA 置き換え検討 4. 業務改善計画の策定 		

業務改善計画書

予定	スライド	WWH	スライド全体構成	スライド内構成
本日	1		鍵が	自相編、自分の紹介
本日	2	Why 何故?	どのような課題か	社会課題→全庁課題→部署課題。
本日	3		どの様むか(キースライド)	どのような範囲で取り組むか、全体像を示す。
事前準備	4	What どうなる?	現状の業務フロー	BPMNで現状フローを記載
本日	5		あるべき業務フロー	BPMNで理想とするフローを記載。デジタル活用。
本日	6	How どうやって?	どのような組織、体制か	どのような体制で取り組むか、体制図。
本日	7		どのようなスケジュールか	あるべき業務フローにいつまでに変更するか。

ストラクチャードコミュニケーションとは

ストラクチャードコミュニケーションとは、「論理的な思考による情報の構造化」と「直感的な表現としての図解による可視化」を融合させたコミュニケーション技法です。話し手と聞き手が限られた時間で速く確実に相互理解と合意形成することを目的としています。



エグゼクティブサマリ

全体を1スライドでまとめ、戦略を語る。

提案部署	〇〇部 ××課
問題・課題	キコ派が多数を占める状況の中、タケコ派はどんどん両方が狭まっている
現状分析	キコ派の攻勢により、キコ派が50%、60%、70%と年々10%づつ割合を増やしている。
あるべき姿	キコ派を上回る攻勢をかけ、タケコ派が70%を超える多数派を占める状況を作る。
取り組み体制	〇〇部、△△部で合同のタケコ派70%プロジェクト体制を組む。
取り組みスケジュール	令和8年度末にタケコ派を70%にすべく、令和6年度から3か年計画で進める。

プロジェクト推進

PMBOKのプロジェクトの定義

プロジェクトとは
独自のプロダクト、サービス、所産を創造するために実施する
有期性のある業務。

黒部ダム 建設



東京湾アクアライン 建設



© 2024 SoftBank Corp.

プロジェクトマネージャー

経営戦略を理解し、具体的な実行計画を建て、
ヒト・モノ・カネを動かし、ゴールまでやり切る人

経営上の必要性	通信事業を続けるだけではこれ以上の成長は望めない
経営戦略	Beyond Carrier (通信事業以外への進出) 既存業務の工数圧縮
プロジェクト	デジタルワーカー4000プロジェクト 既存業務をデジタルに置き換え、4000人分の工数を創出

© 2024 SoftBank Corp.

ステークホルダーマネジメントとは

意思決定を行う人や組織を見極め、適切にプロジェクトを推進するスキル



© 2024 SoftBank Corp.


スコープ管理とは

何を成すか、を計画建て、プロジェクト終了まで管理する

組織タイプ	基本方針	計画	実行	監視・コントロール	閉鎖
プロジェクト	スコープ管理の重要性	プロジェクトの目的と範囲を明確にする	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの完了を確認する
スコープ管理の重要性	プロジェクトの目的と範囲を明確にする	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの完了を確認する
プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの進捗を監視する	プロジェクトの完了を確認する
プロジェクトの完了を確認する	プロジェクトの完了を確認する	プロジェクトの完了を確認する	プロジェクトの完了を確認する	プロジェクトの完了を確認する	プロジェクトの完了を確認する

© 2024 SoftBank Corp.

スケジュールマネジメント




© 2024 SoftBank Corp.

二つの開発体制

使い分けが重要

ゴールと投資効果が定まっている


ウォーターフォール型開発



一つの工程を完了させてから次の工程に移る、
全工程が完了してから初めて適用する方式

課題があり、ゴールが定まっていない

アジャイル型開発



運用しながら企画・設計・実装・テストを繰り返し行い、
反復して改善を行っていく方式

© 2024 SoftBank Corp.

セキュリティ

セキュリティ

セキュリティ基礎研修

セキュリティの基礎的知識を身に着ける。

▶こんな方におススメ

- ・身近な事例から情報セキュリティ対策を学びたい方
- ・セキュリティの基礎知識を体系的に学びたい方

開催方式	研修	対象	全ビジネスパーソン
時間	1時間	定員	100名
料金	20万円	-	-
目的/特徴	セキュリティの基礎的知識を身に着ける		
研修内容	身近な例から情報セキュリティに関わる脅威と対策を説明する		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なセキュリティ問題行動や、コアパスワード作成の提案であったり興味深い内容でした。 ・DXを推進していく上で、セキュリティ対策は非常に重要度が高いことを改めて実感できた。 ・セキュリティに係る事務をしているため、先生方に対して行う研修の参考にもなりました。 		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. セキュリティ身近なものとして考える 2. セキュリティを仕事や生活の中で意識する 3. 情報セキュリティ脅威 <ul style="list-style-type: none"> ランサムウェア攻撃 内部不正による情報漏えい 不注意による情報漏えい 標的型攻撃による機密情報の窃取 テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃 4. セキュリティを日常生活や業務に取り入れる 		

情報セキュリティ10大脅威とは

前年に発生した社会的に影響が大きかった情報セキュリティにおける事案からIPAが選出

IPA（情報処理推進機構）IT社会推進のための技術や人材についての振興を行う独立行政法人

主な事業

- IT分野の技術開発支援
- IT人材の育成
- 情報セキュリティについての調査・情報発信

ランサムウェアの攻撃手口

従業員PCに感染 → 機密情報の窃取 → ファイルの暗号化 → PCのロック → 身代金の要求 → 機密情報の公開 → 暗号化を解除せず → PCのロック解除せず

ランサムウェア感染経路の例

- メール: メールの添付ファイルやメール本文中のリンクをクリック
- Webサイト: Webサイトの脆弱性を悪用し、ランサムウェアをダウンロードさせる
- 脆弱性: インターネットに接続している機器の脆弱性を悪用
- 不正アクセス: 承認せず外部から行っているリモートデスクトップのポートに不正アクセス

近年の脆弱性数の推移とサイバー攻撃

脆弱性の報告件数は年々増加、脆弱性を悪用したサイバー攻撃も発生

脆弱性数の推移 (CVEs v2)

年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
数	5,288	5,187	7,937	6,487	6,447	14,646	16,511	17,305	18,952	28,157

10年で約4倍増
脆弱性の総数 119,325 (2012 - 2021)

不正アクセス被害

サーバーの脆弱性を悪用した攻撃

- データセンターのサーバーがサイバー攻撃を受け、漏洩・破壊システムにも被害が拡大
- 取引先関係者に個人・氏名・住所・電話番号などの個人情報漏えい

定期的・定常的に自社環境における脆弱性の有無を把握・対応する必要がある

セキュリティ 基礎研修

セキュリティの基礎的知識を身に着ける。

▶研修資料サンプル

セキュリティと聞いて何を思い浮かべましたか？

SoftBank

面倒くさい、難しい、私には関係ない、よくわからない、なんか怖い、ウイルス、誰かがやってくれる、情報漏えい、お金がかかる、違反すると罰則

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

守るべきものは何？

SoftBank

自組織（組織の場合）や自分（個人の場合）にとって、「守るべきもの」とは？

組織の場合

- 業務プロセス**
 - ✓ 経理の場合
 - ✓ オンラインショッピング、販売業務、営業活動
 - ✓ 公共事業
 - ✓ 社長サービス、公共事業
- 情報・データ**
 - ✓ 法規で規定された守るべき情報（個人情報等）
 - ✓ 自組織として守るべき情報（営業秘密等）
- システム・サービス・機器**
 - ✓ サーバー、PC
 - ✓ タブレット端末、スマートフォン等
 - ✓ ソフトウェア、※PCやシステム
- その他、守るべきもの**
 - ✓ 自組織の社会的地位、社会的信用
 - ✓ 取引先との信頼関係

個人の場合

- 自分が所有する“機器”**
 - ✓ ハードウェア
 - ✓ PC、スマートフォン、スマートフォン等
 - ✓ ソフトウェア
- 自分にとって重要な“情報”や“データ”**
 - ✓ アドレス帳やメール、写真等
 - ✓ IDや氏名、パスワード
 - ✓ クレジットカード番号等
- “機器”を利用してしている“機能”や“サービス”**
 - ✓ SNS、スマホ決済
 - ✓ オンラインショッピング
- その他、守るべきもの**
 - ✓ 自分の社会的地位、社会的信用
 - ✓ 友人との信頼関係

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

昨今のランサムウェア被害事例

SoftBank

ランサムウェア攻撃による情報の漏えいや業務停止は後を絶たず

	出版社	県立図書館	医療機関
事件	「BlackSuit」による深刻なランサムウェア被害 (2024年8月)	「LockBit 3.0」による深刻なランサムウェア被害 (2022年10月)	「LockBit 2.0」による深刻なランサムウェア被害 (2021年10月)
事件内容	グループ会社の複数サーバーでアクセスできない被害が発生し、ランサムウェア被害が発生。約1.5TBのデータをダウンロード/暗号化された。自資金の支払いや業務停止、情報流出など甚大な被害を被りました。	運用開始から一度もアップデートをしていない脆弱なファイアウォールとVPN装置の脆弱性を狙ったランサムウェアによる感染。予約システムが停止し、紙ベースでの業務で代替し、完全復旧まで約3か月要しました。	VPN（仮想プライベートネットワーク）装置の脆弱性を悪用して侵入され、電子カルテや会計などすべてのシステムがダウン。紙カルテへの移行や診療業務の制限により、復旧するまでに2か月を要しました。
被害内容	約25万人分の個人情報流出 運用しているサービスへの停止 直轄などの受注停止や生産量の減少 など	予約・検索・貸出の業務一時停止 利用者の再登録紙ベースでの管理 個人情報漏えいの可能性あり	8万5千人分の患者データの損失 救急・新規患者の受け入れ停止 紙カルテによる診療の遅延 など

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

情報漏えいの実態

SoftBank

営業秘密の漏えいルートは88%が内部から

企業における営業秘密の漏えいルート (2020年)

- 内部からの漏えい: 88.0%
- 外部からの漏えい: 12.0%

内部漏えいの原因別割合

- 退職者、中途社員、現役社員、協力パートナー、取引先など: 36.3%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる誤った情報提供: 21.1%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 19.5%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 8.0%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 8.0%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 2.7%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 2.7%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 1.8%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.7%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.6%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.6%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.2%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.2%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.2%
- 退職者・中途社員・現役社員・協力パートナー・取引先などによる不正アクセスによる情報漏えい: 0.2%

87.6% 内部不正による情報漏えい

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

情報セキュリティ対策の基本

SoftBank

- ソフトウェアの脆弱性
- ウィルス感染
- パスワード窃取
- 設定不備
- 誘導（罠にはまる）

ソフトウェアの更新
脆弱性を解消し攻撃によるリスクを低減する

セキュリティソフトの利用
攻撃をブロックする

パスワードの管理・認証の強化
パスワード窃取によるリスクを低減する

設定の見直し
誤った設定を攻撃に利用されないようにする

脅威・手口を知る
手口から重要視すべき対策を理解する

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

パスワード管理、具体的にどうしたらいいの？

SoftBank

パスワードは「できるだけ長く」「複雑で」「使い回さない」

多要素認証を使う

パスワード入力

確認コードが本人所有端末などに通知される

確認コードを入力してログイン完了

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

その他

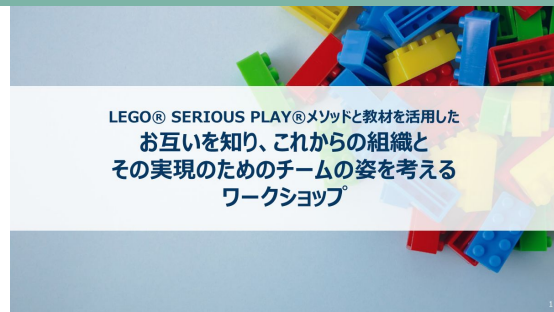
LEGO Serious Playメソッドを活用したチームビルディングワークショップ

いつもとは違うスタイルで対話を楽しみ、意思決定をするサイクルを体験する

▶こんな方におすすめ

- ・新しいことに取り組みにあたり、チームビルディングを実施したい方
- ・普段とは異なる方法で会議、対話、意思決定を体験したい方

開催方式	ワークショップ	対象	DX推進者 経営層
時間	3時間	定員	～24名
料金	50万円～	-	-
目的/特徴	DXを推進、新たな取り組みにチームで挑戦する際に、メンバー同士の相互理解を深め 目指したいチーム像を明確にしてチームビルディングを実現する。		
研修内容	DXを推進するにあたり、「働き方改革」「相互理解」などの抽象的なコンセプトに対して、お互いの考 えをLEGOブロックを活用して具体化し、各個人の個性を反映させた新しいコンセプトを作ります		
受講生の声	LEGOブロックを活用することによって、自分の思考を簡単に言語化出来ることに驚いた。 全く新しい研修の体験で、終始ワクワクしました。 相互理解が大きく深まり、部署が違ってても簡単にコミュニケーションが取れるようになりました！		
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none"> 1. LEGOブロックを活用したワークショップについて理解する 2. メソッドを活用する練習 3. 実践ワーク 4. 振り返りとネクストアクションの宣言 		



特徴① 3Dモデル

・レゴブロックを思考のツールにすることで、思考が整理
・レゴブロックを対話のツールにすることで、細部まで共有

従来の方法

「それどういう意味？ 止
意味を聞くことは少ない。」

つなぐ

解釈の違いに誰も気づかない

レゴ®シリアスプレイ®

ブロックがあるので
問うことのハードルが下がる

可視化により解釈が近い

特徴② 潜在意識を引き出す

顕在意識
(見えている、意識できる)

潜在意識
(見えていない、意識できない)

普段の業務では見られない
潜在意識の顕在化により、自己開示を促進。
新たな相互理解につながる。

appendix

▶こんな方におススメ

- ChatGPTの使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- ChatGPTを業務で効果的に使う方法を考えたい方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材候補
時間	2時間	定員	24名
料金	40万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 身の周りの業務におけるChatGPT活用のきっかけ作り • 自身または身近な業務においてChatGPTを取り入れられるようになる • 事前課題を実施したうえで効率的に生成AIと業務を紐づける 		
研修内容	<p>事前課題で自身の身の回りの業務でどのようにChatGPTを利用するか、実際の業務を洗い出し、土の業務でChatGPTを活用するのの目星を付けます。</p> <p>本番ワークショップではChatGPTの活用可否などをまとめるためのアウトプット型のワークを行います。</p> <p>最後にはグループでアウトプットの内容を共有し、参加者同士で業務活用の成果を共有し合います。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • ChatGPTを日常的に利用する意識が芽生えました • 自身の業務でChatGPTを使っていなかったが、使ってみるきっかけとなりました • 自分自身の業務を棚卸し、ChatGPTを活用できる部分とできない部分を確認できました 		
アジェンダ	1. イントロダクション 2. ビジネスとChatGPT 3. 身の回りの業務紐づけ検討	4. 生成AIの活用実践と共有 5. クロージング	

ChatGPTを業務に紐づけるワークショップ

Axross Recipe

研修目的

身の周りの業務におけるChatGPT活用のきっかけ作り

業務紐づけステップ

【事前課題】業務整理

Step. 1 業務整理 (Business Organization)

Step. 2 切り口検討 (Identifying Entry Points)

Step. 3 活用課題チェック (Checking Usage Issues)

Step. 4 活用案 (Usage Cases)

▶研修資料サンプル

生成AI活用のあり方、最初の一步

まずは小さな活用を積上げる意識

(-) 工数削減 (+) 付加価値

小さな効率化からでも積上げると確まった効果に

いつもの仕事に小さな+αを

業務	削減率	付加価値
業務A	90%	▲10%
業務B	85%	▲15%
業務C	95%	▲5%

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 22

導入後の結果

多くの組織が「活用の壁」にぶつかる

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 6

導入後よくある状況

業務に繋げる意識や習慣が重要

会社からは

- ChatGPTをもっと活用して
- 全社員に浸透させて
- 導入効果も教えて

現場では

- 知識がないと難しそう
- 業務活用するには？
- 組織全体として活用する意識が薄い...

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 9

生成AI (ChatGPT) の捉え方

あくまで業務の手段の1つと捉え、ツールの選択肢が1つ増えたと考え

日常ツール群

New 生成AI

文書作成 表計算 資料作成

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 21

業務整理の重要性

荒れた土壌に苗を植えても育たない

新たなツールを活用する際は身の回りの業務を整理してどの業務に対して活用するのか見極めることが重要です。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 7

業務洗い出しのポイント

業務棚卸の3ステップ

過去の予定表を確認

Who, What, How

踏きポイントに注目

実際にやったことから振り返る

関係者は？ 成果物は？ どうやって？

面倒だと思った業務

© SoftBank Corp. All Rights Reserved. 71

▶こんな方におススメ

- Copilot for Microsoft 365 (M365) の使い方は分かるが業務で活用ができていない方
- これから Copilot for M365 の利活用を推進していく立場の方

開催方式	ワークショップ	対象	AI/DX人材 または候補者
時間	2時間	定員	24名
料金	40万円	-	-
目的/特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 事前課題を実施 したうえで効率的に生成AIと業務を紐づける • Copilotの概要と業務での活用を理解する • Copilotを具体的な業務に活用する方法を知る 		
研修内容	<p>Copilot for M365 を組織の中での活用を浸透させるために、日常の業務におけるユースケースを参考に活用方法を学びます。また、Copilot for M365がどのようなシーンでどう使えるのかを紐づけるために、日常の業務の棚卸を実施して、それぞれの業務がどんな切り口で効率化、又は価値創出出来るのかを実践ワークショップを通じて学びます。</p> <p>また、効率的に学んだことを実践するために、最大1時間程度の事前課題を実施いただき、ワークショップ内でアウトプットいただきます。</p>		
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> • 日常の業務において、Copilot をどう使うのが具体的にイメージできた。 • 知識習得だけでなく、実際に手を動かす時間が十分にあった • 学んだ活用方法を継続して実践したい。 		
アジェンダ	1. ビジネスとCopilot for Microsoft365 2. 業務整理ワーク/グループ共有 3. 身の回りの業務紐づけワーク	4. 生成AIの活用実践と共有 5. まとめ	

イントロダクション	10分	講義
1. ビジネスとMicrosoft M365 Copilot	10分	講義
2. 業務整理ワーク/グループ共有	20分	講義/共有
3. 身の回りの業務紐づけワーク	20分	講義 ワーク
～休憩10分～		
4. 実装と共有	30分	講義 ワーク
5. クロージング/質疑応答	20分	講義

“業務”と“Copilot” 紐づけるきっかけを作り	
1	Copilotの概要と業務での活用を理解する
2	Copilotを具体的な業務に活用する方法を知る

日常の“業務”と“Copilot”紐づけるきっかけを作ります

▶研修資料サンプル

生成AI (Copilot) の捉え方

あくまで業務の手段の1つと捉え
ツールの選択肢が1つ増えたと考え

日常ツール群

文書作成 表計算 資料作成

Copilot For Microsoft 365

業務の効率化と付加価値向上

まずは小さな活用を積上げる意識

効率化 付加価値

小さな効率化からでも
積上げると離れた効果に

業務A	90%	▲10%
業務B	85%	▲15%
業務C	95%	▲5%

いつもの仕事に小さな+αを

業務に紐づける

今日のワークショップは
実業務の困りごとCopilotを紐づける

Copilotのケーススタディ10選

Copilot for Microsoft 365

業務紐づけステップ

【事前課題】業務整理

Step.1 業務整理

Step.2 切り口検討

Step.3 活用課題
チェック

Step.4 活用案

業務整理の重要性

荒れた土壌に苗を植えても育たない

新たなツールを活用する際は
身の回りの業務を整理して
どの業務に対して活用するのが
見極めることが重要です。

業務洗い出しのポイント

業務棚卸の3ステップ

過去の予定表を確認

Who,What,How

顕きポイントに注目

実際にやったことから
振り返る

関係者は？
成果物は？
どうやって？

面倒だと思った業務